

令和4年度  
沖縄県M I C E開催実態調査事業  
報告書  
(概要版)

令和5年9月  
沖縄県



## 目次

1. 開催実態調査	1
1-1. 調査目的	1
1-2. 本年度調査について	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 調査対象催事	1
(3) 調査対象施設等	1
(4) 調査・集計方法	1
1-3. 過去5年の調査対象件数と回答件数	2
1-4. 令和4年調査対象区分と回答内容	2
1-5. MICE 開催実態調査	3
1-5-1. 調査結果概要（全体の開催件数）	3
1-5-2. 規模別開催実態	5
(1) 規模別開催件数	5
(2) 参加者数1,000人以上の開催件数	8
(3) 海外及び県外参加者300人以上の開催件数	10
1-5-3. 月別開催実態	12
(1) 月別開催件数	12
(2) 月別参加者数	14
(3) 月別1件当たり平均参加者数	17
1-5-4. 参加者区分別開催実態	20
(1) 参加者の地域分布	20
(2) 海外からの参加があった開催件数	22
1-5-5. その他区分別の開催実態	23
(1) 産業別開催件数・参加者数	23
(2) 参加者の主な出発地	29
(3) エリア別・市町村別開催件数	31
(4) エリア別・市町村別参加者数	37
(5) 施設別開催件数	40
1-6. 経済波及効果の結果	42
1-6-1. 経済効果（直接効果）	42
1-6-2. 経済波及効果（間接効果）	44
2. 参考資料	45
2-1. 開催実態調査 調査票	45
2-2. ガイドライン	46

## 1. 開催実態調査

### 1-1. 調査目的

本調査は、今後のMICE施策推進に向けた基礎資料とするため、本県におけるMICEの開催実態を把握することを目的とする。

### 1-2. 本年度調査について

#### (1) 調査対象期間

令和4年1月1日～令和4年12月31日（1年分）

#### (2) 調査対象催事

以下に該当するMICE催事で、かつ、県外又は海外からの参加者が10人以上の催事を対象とする。

- ① 企業等の行う会議（Meeting）
- ② 企業等の行う報奨・招待・研修旅行（Incentive Travel）
- ③ 国際機関・団体や学会等が行う国内・国際会議（Convention）
- ④ 展示会・見本市・商談会（Exhibition）
- ⑤ その他ビジネスイベント（Event）等

※令和2年度調査までは「Exhibition, Event」をまとめて集計していたが、令和3年度調査から「Exhibition」と「Event」とに細分化して集計する方法に変更した。ただし、過年度調査との比較に係る一部図表については、従前通り「Exhibition, Event」とまとめた形式で表記している。

#### (3) 調査対象施設等

- ① 会議施設
- ② 宿泊施設（主に宿泊人数150人以上の宿泊施設）
- ③ 県内大学
- ④ 団体受入を実施している観光施設等
- ⑤ その他、MICE受入実績を有する旅行会社・PCO・施設・団体等

#### (4) 調査・集計方法

調査は所定の調査票（参考資料2-1）を郵便または電子メールにて調査対象となる施設等に送付する方法により実施した。なお、データ集計に際しては、以下の内容について精査した上で集計を行った。

- ① 各事業所から回答があった開催案件の中で、催事名及び開催期間が重複した場合、同一催事とみなし統合
- ② 「沖縄県MICE開催実態調査ガイドライン」（県外・海外からの参加者が10人以上の催事）に該当する実績を集計（ガイドラインに定める調査対象催事に該当しない催事は除外）

※小数点以下の数値は四捨五入表記としており、総和と各項目の合計が一致しない場合がある。

### 1-3. 過去5年の調査対象件数と回答件数

調査対象件数及び回答件数は下表のとおりである。

図表1. 調査対象件数及び回答件数 【平成30年～令和4年】

(単位:件)

	平成30年	平成31 (令和元)年	令和2年	令和3年	令和4年
調査対象件数	452	520	547	506	510
回答件数	319	386	429	384	416
うち受入有	117	118	136	100	105
受入無	199	268	293	284	311
不明	3	0	0	0	0
回答率	71%	74%	78%	76%	82%

### 1-4. 令和4年調査対象区分と回答内容

今年度調査の対象区分と回答件数等は下表のとおりである。

図表2. 調査対象区分別・回収件数

(単位:件)

団体・施設・期間	送付 件数	回答(MICE受入の確認)			未回答	回答率
		受入有	受入無	合計		
会議施設	79	28	46	74	5	94%
ホテル	211	32	117	149	62	71%
ユニークベニュー	19	10	6	16	3	84%
旅行会社	29	2	16	18	11	62%
体験プログラム	22	2	16	18	4	82%
視察・見学	21	1	17	18	3	86%
官公庁・外郭団体	100	20	77	97	3	97%
産業団体その他	19	6	13	19	0	100%
PCO	10	4	3	7	3	70%
合計	510	105	311	416	94	82%

## 1-5. MICE 開催実態調査

### 1-5-1. 調査結果概要（全体の開催件数）

沖縄県における MICE 開催件数は平成 31(令和元)年まで年々増加傾向にあったが、令和 2 年及び令和 3 年においては大幅な減少が確認された。これは、新型コロナウイルス感染症流行拡大に伴う集会開催の自粛や開催規模の制限、海外から日本への外国人新規入国制限措置等による人流の減少が大きく影響したものと考えられる。

令和 4 年の開催件数は計 958 件となっており、新型コロナウイルス感染症の影響を多大に受けた前年に比べ大幅増（前年比約 351%）となった。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の平成 31（令和元）年と比較すると、開催件数は合計で 680 件の減ながらも同年比約 58%まで回復していることが確認できた。

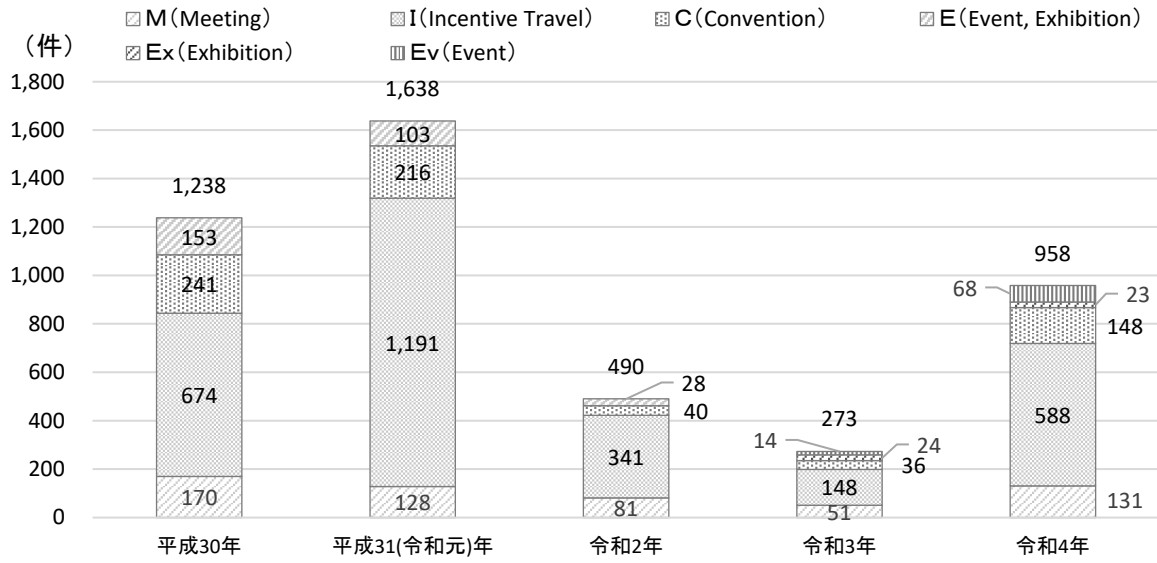
催事別(M/I/C/E)の構成は、過去の傾向と同様に「Incentive Travel」の割合が大きく、588 件で構成比 61%となっている。続いて「Convention」が 148 件（構成比 15%）、「Meeting」が 131 件（構成比 14%）であり、年間の開催件数はどの催事においても前年に比べ大幅に増加している。

図表3. 年別開催件数 【平成 30 年～令和 4 年】

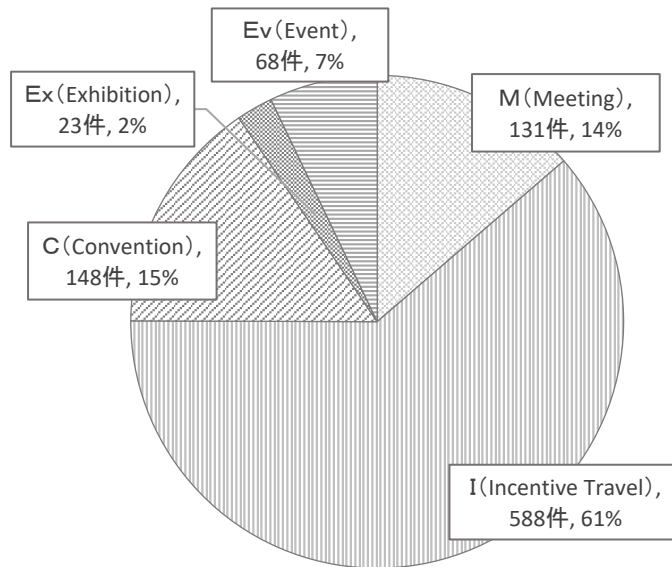
（単位：件）

	平成 30 年	平成 31 (令和元)年	令和2年	令和3年	令和4年		
	件数	件数	件数	件数	件数(割合)	増減数	前年比
M(Meeting)	170	128	81	51	131 (14%)	80	257%
I(Incentive Travel)	674	1,191	341	148	588 (61%)	440	397%
C(Convention)	241	216	40	36	148 (15%)	112	411%
E(Exhibition, Event)	153	103	28	38	91 (9%)	53	239%
Ex(Exhibition)	-	-	-	14	23 (2%)	9	164%
Ev(Event)	-	-	-	24	68 (7%)	44	283%
合計	1,238	1,638	490	273	958 100%	685	351%

図表4. 開催件数の推移【平成30年～令和4年】



図表5. 令和4年 催事別開催件数の割合



## 1-5-2. 規模別開催実態

### (1) 規模別開催件数

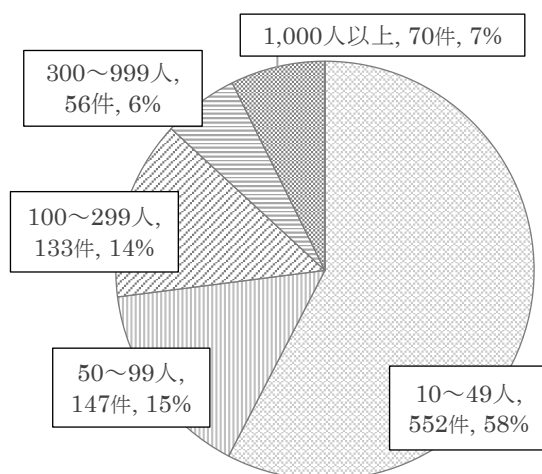
令和4年の開催件数について、参加人数の規模別では、100人未満の小規模催事(10～49人：552件、50～99人：147件)が全体の73%を占めており、1,000人未満の中規模催事(100～299人：133件、300～999人：56件)が20%、1,000人以上の大規模催事(70件)が7%となっている。令和3年と比較すると、100人未満の小規模催事は492件増(前年比338%)、1,000人未満の中規模催事は129件増(前年比315%)、1,000人以上の大規模催事は64件増(前年比1,167%)で、大規模催事において増加率が大きい。

また、催事別では、「Meeting」や「Incentive Travel」においては100人未満の小規模催事が約80%を占める一方で、「Event」では1,000人以上の大規模催事(47件)が69%を占めており、より規模の大きな催事が開催された状況がうかがえる。これは、イベント実施に係る県のガイドライン等において施設の収容定員が緩和されたことに伴い、主催者においても感染防止対策を講じながら徐々に開催規模を戻したことで、回復していったものと考えられる。

図表6. 令和4年 規模別開催件数

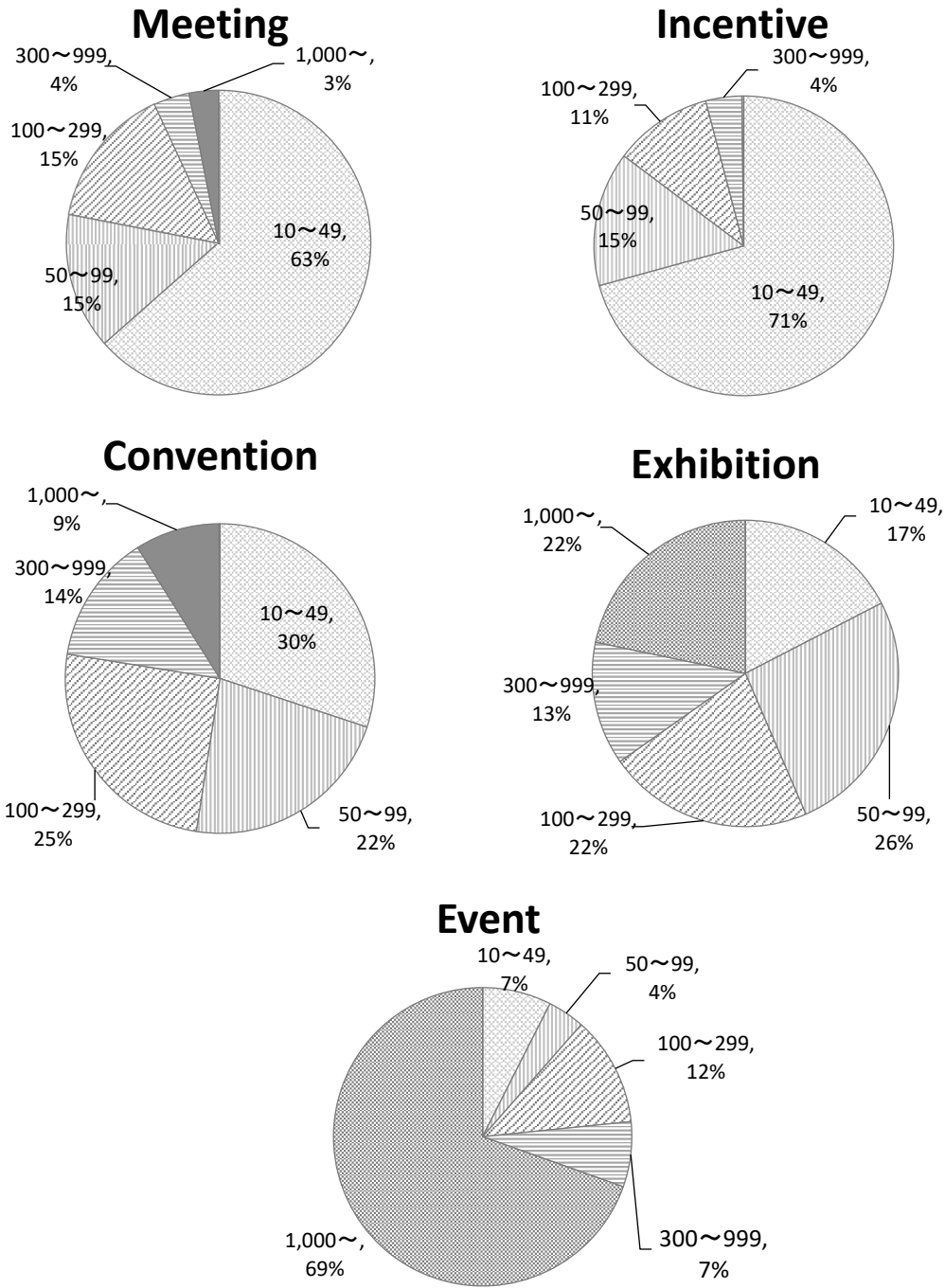
参加者数 (人)	10～49		50～99		100～299		300～999		1,000～		計
	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)
M	83 (55)	63%	19 (9)	15%	20 (8)	15%	5 (4)	4%	4 (4)	3%	131 (80)
I	415 (298)	71%	86 (70)	15%	63 (52)	11%	23 (19)	4%	1 (1)	0%	588 (440)
C	45 (33)	30%	33 (27)	22%	37 (27)	25%	20 (12)	14%	13 (13)	9%	148 (112)
Ex	4 (2)	17%	6 (5)	26%	5 (-2)	22%	3 (1)	13%	5 (3)	22%	23 (9)
Ev	5 (-3)	7%	3 (-4)	4%	8 (4)	12%	5 (4)	7%	47 (43)	69%	68 (44)
計	552 (385)	58%	147 (107)	15%	133 (89)	14%	56 (40)	6%	70 (64)	7%	958 (685)

図表7. 令和4年 規模別開催件数

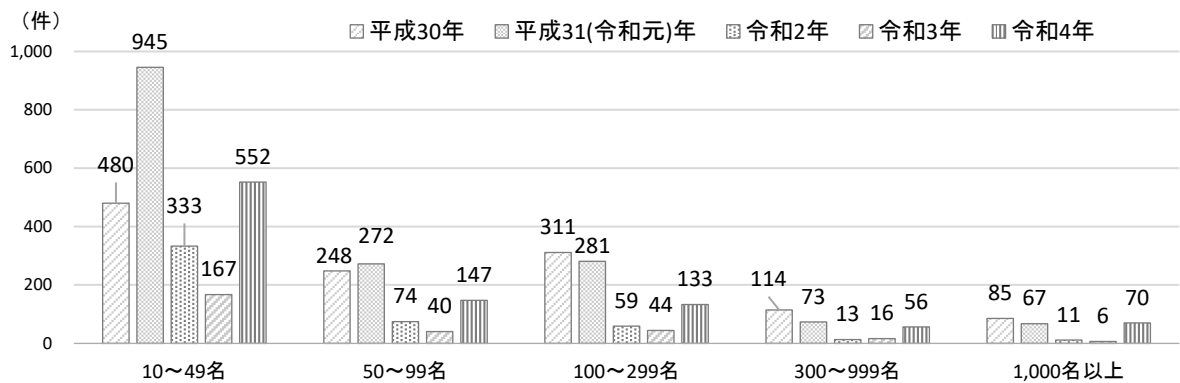




## 分野別構成比



図表8. 規模別開催件数の推移【平成30年～令和4年】



図表9. 令和4年 規模別開催件数の月別推移

(単位:件)

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
10～49人	件数	552	5	9	16	52	45	81	46	16	53	100	96	33
	(%)	58%	1%	2%	3%	9%	8%	15%	8%	3%	10%	18%	17%	6%
50～99人	件数	147	0	4	3	8	5	10	15	4	15	40	27	16
	(%)	15%	0%	3%	2%	5%	3%	7%	10%	3%	10%	27%	18%	11%
100～299人	件数	133	3	0	6	8	10	13	15	4	11	22	30	11
	(%)	14%	2%	0%	5%	6%	8%	10%	11%	3%	8%	17%	23%	8%
300～999人	件数	56	0	0	3	4	4	4	11	2	3	8	13	4
	(%)	6%	0%	0%	5%	7%	7%	7%	20%	4%	5%	14%	23%	7%
1,000人以上	件数	70	2	2	2	1	6	7	9	3	1	10	19	8
	(%)	7%	3%	3%	3%	1%	9%	10%	13%	4%	1%	14%	27%	11%
合計	件数	958	10	15	30	73	70	115	96	29	83	180	185	72
	(%)	100.0%	1%	2%	3%	8%	7%	12%	10%	3%	9%	19%	19%	8%

図表10. 令和3年 規模別開催件数の月別推移

(単位:件)

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
10～49人	件数	167	6	8	12	15	6	9	5	5	10	26	33	32
	(%)	61%	4%	5%	7%	9%	4%	5%	3%	3%	6%	16%	20%	19%
50～99人	件数	40	1	3	3	1	1	0	2	0	1	10	8	10
	(%)	15%	3%	8%	8%	3%	3%	0%	5%	0%	3%	25%	20%	25%
100～299人	件数	44	2	0	5	2	1	4	3	0	0	11	11	5
	(%)	16%	5%	0%	11%	5%	2%	9%	7%	0%	0%	25%	25%	11%
300～999人	件数	16	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	5	8
	(%)	6%	0%	0%	0%	6%	0%	0%	0%	6%	0%	6%	31%	50%
1,000人以上	件数	6	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	1
	(%)	2%	0%	0%	0%	17%	17%	0%	0%	0%	0%	17%	33%	17%
合計	件数	273	9	11	20	20	9	13	10	6	11	49	59	56
	(%)	100.0%	3%	4%	7%	7%	3%	5%	4%	2%	4%	18%	22%	21%

## (2) 参加者数 1,000 人以上の開催件数

参加者 1,000 人以上の大規模催事は、令和 3 年から 64 件増加して 70 件（前年比 1,167%）となっており、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の平成 31（令和元）年を上回る開催件数となった。令和 3 年は開催実績のなかった「Meeting」、「Incentive Travel」、「Convention」について、令和 4 年はそれぞれ 4 件、1 件、13 件が開催された。

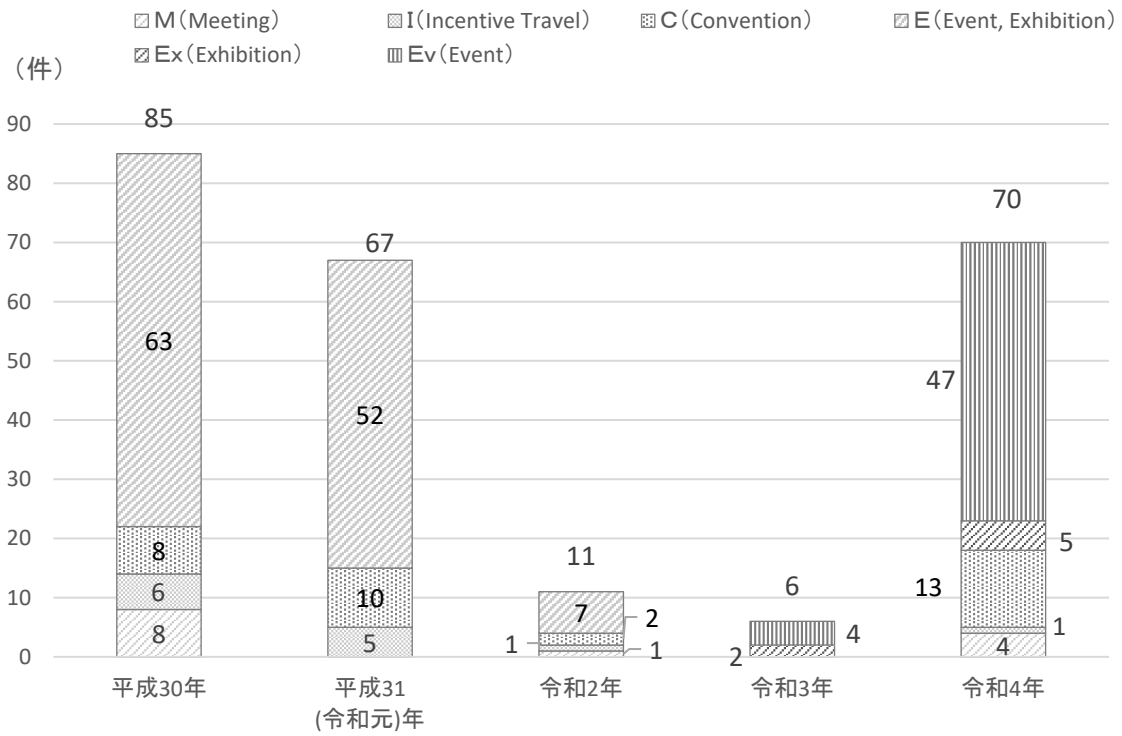
また、特に大きな割合を占めている「Event」については、前述のとおりイベント開催に係る収容定員の見直しが図られた結果、大幅な増加があったと考えられる。

図表11. 参加者数 1,000 人以上の開催件数の推移（県内・外参加者含む）  
【平成 30 年～令和 4 年】

（単位：件）

	平成 30 年		平成 31 (令和元)年		令和2年		令和3年		令和4年	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
M(Meeting)	8	9%	0	0%	1	9%	0	0%	4	6%
I(Incentive Travel)	6	7%	5	7%	1	9%	0	0%	1	1%
C(Convention)	8	9%	10	15%	2	18%	0	0%	13	19%
E(Exhibition, Event)	63	74%	52	78%	7	64%	6	100%	52	74%
Ex(Exhibition)	-	-	-	-	-	-	2	33%	5	7%
Ev(Event)	-	-	-	-	-	-	4	67%	47	67%
合計	85		67		11		6		70	

図表12. 参加者数 1,000 人以上の開催件数の推移【平成 30 年～令和 4 年】



### (3) 海外及び県外参加者 300 人以上の開催件数

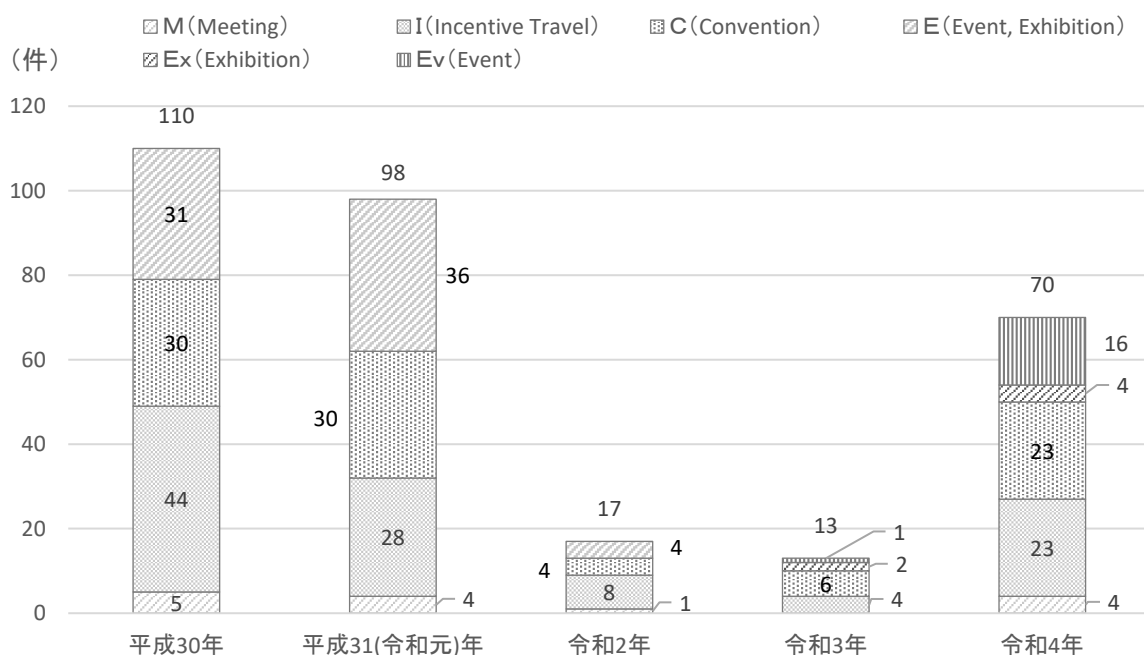
海外及び県外参加者が 300 人以上の催事は、令和 3 年から 57 件増加して 70 件（前年比 538%）となっている。

なお、令和 3 年は政府による外国人新規入国制限に伴う沖縄発着の海外航空路線等の運休により、海外からの参加があった催事は 0 件であった。

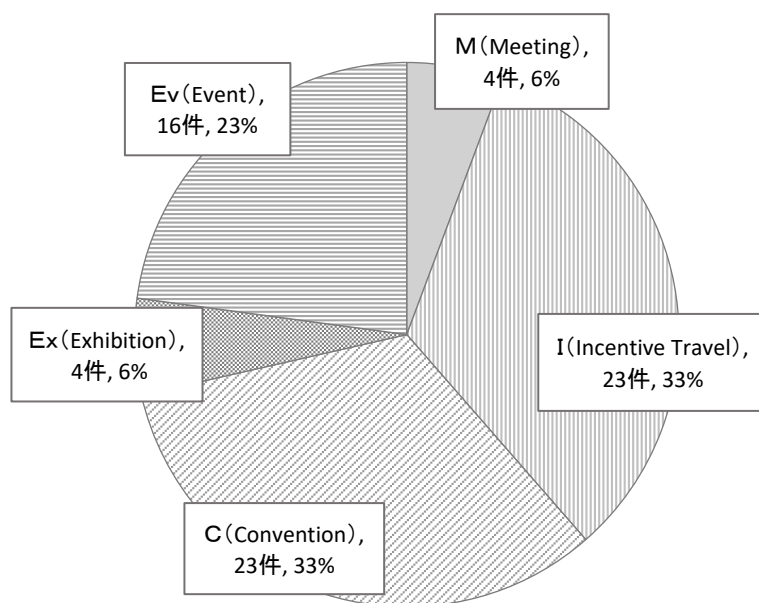
図表13. 海外+県外参加者 300 人以上催事件数【平成 30 年～令和 4 年】

	平成 30 年		平成 31 (令和元)年		令和2年		令和3年		令和4年	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
M(Meeting)	5	5%	4	4%	1	6%	0	0%	4	6%
I(Incentive Travel)	44	40%	28	29%	8	47%	4	31%	23	33%
C(Convention)	30	27%	30	31%	4	24%	6	46%	23	33%
E(Exhibition, Event)	31	28%	36	37%	4	24%	3	23%	20	29%
Ex(Exhibition)	-	-	-	-	-	-	2	15%	4	6%
Ev(Event)	-	-	-	-	-	-	1	8%	16	23%
合計	110		98		17		13		70	

図表14. 海外+県外参加者 300 人以上催事件数の推移【平成 30 年～令和 4 年】



図表15. 令和4年 海外+県外参加者300人以上催事件数



### 1-5-3. 月別開催実態

#### (1) 月別開催件数

令和4年の月別開催件数は、11月が185件、10月が180件とほぼ同数で多く、次いで6月、7月の順となっている。6月、10月及び11月は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の平成31（令和元）年や平成30年も同様に開催件数が多い月であり、徐々にコロナ禍以前の状況に戻りつつあるといえる。また、1月の開催件数が最も少なかったのは、令和4年1月9日～31日まで「まん延防止等重点措置」が適用されたことが要因のひとつであると考えられる。

図表16. 令和4年 月別開催件数

(単位:件)

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M(Meeting)	件数	131	3	4	9	13	11	19	6	3	13	19	17	14
	(%)	14%	2%	3%	7%	10%	8%	15%	5%	2%	10%	15%	13%	11%
I(Incentive Travel)	件数	588	3	4	10	49	44	79	63	17	54	128	106	31
	(%)	61%	1%	1%	2%	8%	7%	13%	11%	3%	9%	22%	18%	5%
C(Convention)	件数	148	2	5	6	7	7	11	15	7	13	21	37	17
	(%)	15%	1%	3%	4%	5%	5%	7%	10%	5%	9%	14%	25%	11%
Ex(Exhibition)	件数	23	0	2	2	1	1	1	2	0	1	2	8	3
	(%)	2%	0%	9%	9%	4%	4%	4%	9%	0%	4%	9%	35%	13%
Ev(Event)	件数	68	2	0	3	3	7	5	10	2	2	10	17	7
	(%)	7%	3%	0%	4%	4%	10%	7%	15%	3%	3%	15%	25%	10%
合計	件数	958	10	15	30	73	70	115	96	29	83	180	185	72
	(%)	100.0%	1%	2%	3%	8%	7%	12%	10%	3%	9%	19%	19%	8%
参加者数(人)		597,481	7,242	7,074	6,642	22,814	13,816	40,856	46,652	6,367	7,569	292,472	110,891	35,086

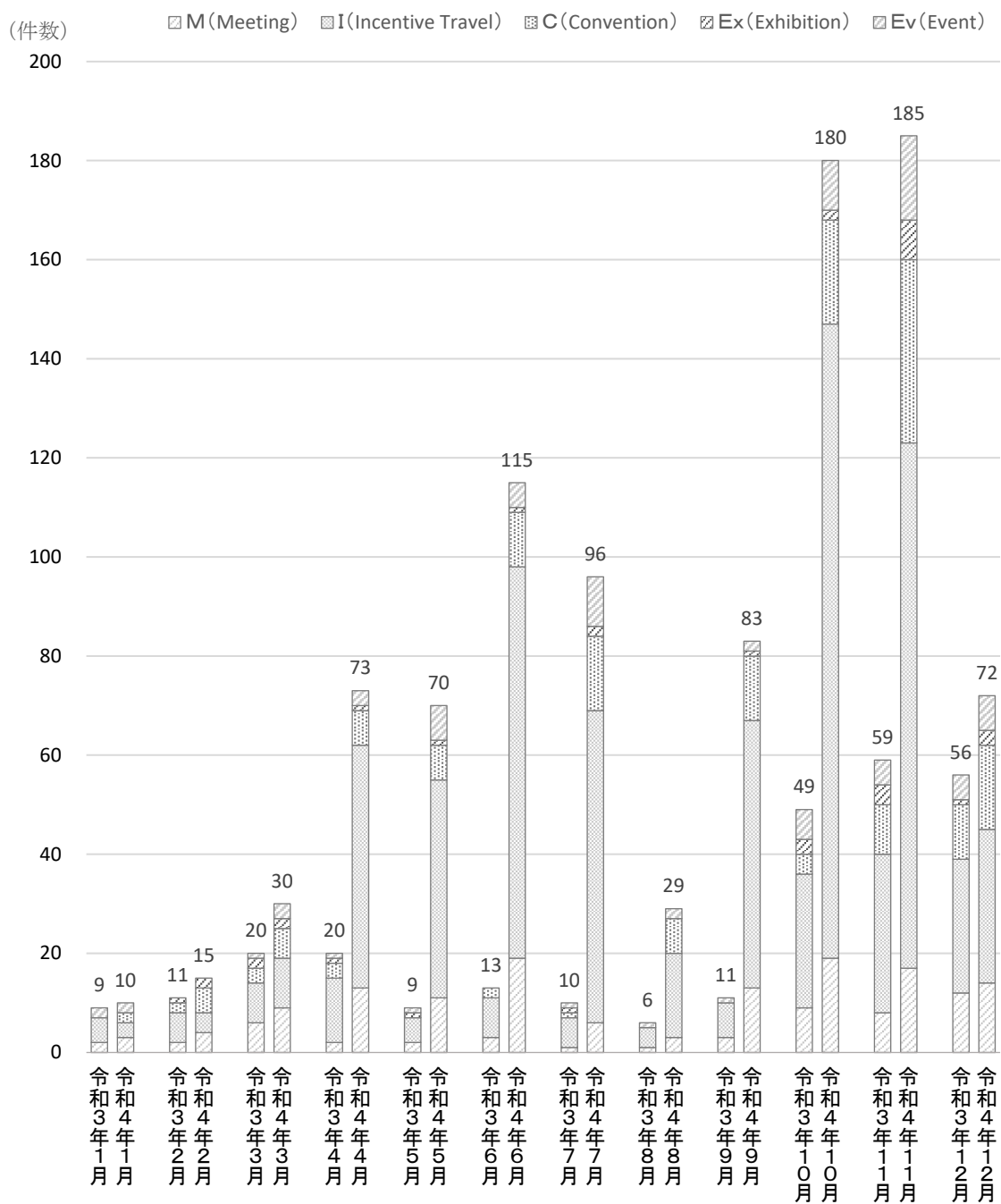
<参考>令和3年の月別開催件数

図表17. 令和3年 月別開催件数

(単位:件)

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M(Meeting)	件数	51	2	2	6	2	2	3	1	1	3	9	8	12
	(%)	19%	4%	4%	12%	4%	4%	6%	2%	2%	6%	18%	16%	24%
I(Incentive Travel)	件数	148	5	6	8	13	5	8	6	4	7	27	32	27
	(%)	54%	3%	4%	5%	9%	3%	5%	4%	3%	5%	18%	22%	18%
C(Convention)	件数	36	0	2	3	3	0	2	1	0	0	4	10	11
	(%)	13%	0%	6%	8%	8%	0%	6%	3%	0%	0%	11%	28%	31%
Ex(Exhibition)	件数	14	0	1	2	1	1	0	1	0	0	3	4	1
	(%)	5%	0%	7%	14%	7%	7%	0%	7%	0%	0%	21%	29%	7%
Ev(Event)	件数	24	2	0	1	1	1	0	1	1	1	6	5	5
	(%)	9%	8%	0%	4%	4%	4%	0%	4%	4%	4%	25%	21%	21%
合計	件数	273	9	11	20	20	9	13	10	6	11	49	59	56
	(%)	100.0%	3%	4%	7%	7%	3%	5%	4%	2%	4%	18%	22%	21%
参加者数(人)		80,818	429	320	1,284	25,962	1,332	884	689	982	351	25,863	14,229	8,493

図表18. 令和3年及び令和4年 開催件数の月別推移





## (2) 月別参加者数

令和4年の月別参加者数は、10月(292,472人)が突出しており、これは「第46回沖縄の産業まつり」(239,100人)、「第7回世界のウチナーンチュ大会」(8,521人)、「美ら島おきなわ文化祭」(開会式1,139人)といった、特に参加者数の多い大規模催事が開催されたことによるものである。

また、年間参加者数は597,481人となっており、令和3年より516,663人増加(前年比739%)となっている。

分野別では、「Event」が最も多く(476,356人、構成比80%)、次いで「Convention」(44,946人、構成比8%)、「Incentive Travel」(38,010人、構成比6%)、「Exhibition」(24,303人、構成比4%)、「Meeting」(13,866人、構成比2%)の順となっている。

図表19. 令和4年 月別参加者数

(単位:MICE参加者数:人/入域観光客:千人)

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M	人数	13,866	255	1,099	780	611	1,082	1,330	2,370	1,025	711	1,000	2,552	1,051
	(%)	2%	2%	8%	6%	4%	8%	10%	17%	7%	5%	7%	18%	8%
I	人数	38,010	225	110	312	3,137	1,507	3,545	6,327	970	4,736	8,123	7,645	1,373
	(%)	6%	1%	0%	1%	8%	4%	9%	17%	3%	12%	21%	20%	4%
C	人数	44,946	60	145	670	854	1,862	8,833	2,342	1,372	1,316	4,184	15,906	7,402
	(%)	8%	0%	0%	1%	2%	4%	20%	5%	3%	3%	9%	35%	16%
Ex	人数	24,303	0	5,720	1,030	10	600	70	476	0	722	95	14,310	1,270
	(%)	4%	0%	24%	4%	0%	2%	0%	2%	0%	3%	0%	59%	5%
Ev	人数	476,356	6,702	0	3,850	18,202	8,765	27,078	35,137	3,000	84	279,070	70,478	23,990
	(%)	80%	1%	0%	1%	4%	2%	6%	7%	1%	0%	59%	15%	5%
合計	人数	597,481	7,242	7,074	6,642	22,814	13,816	40,856	46,652	6,367	7,569	292,472	110,891	35,086
	(%)	100%	1%	1%	1%	4%	2%	7%	8%	1%	1%	49%	19%	6%
県外・海外参加者数		160,688	838	965	1,074	7,034	2,959	22,678	22,433	1,413	6,043	46,711	39,800	8,740
内訳不明参加者数		72,571	3,020	1,050	2,549	72	9,172	5,987	7,400	4,896	461	8,397	11,663	17,904
入域観光客 (単位:千人)		5,697.8	224.6	179.2	415.7	409.0	396.8	448.5	607.8	640.8	494.7	630.7	615.0	635.0

※入域観光客数出典:「令和4年入域観光客統計概況」(沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課)

<参考> 令和3年の月別参加者数

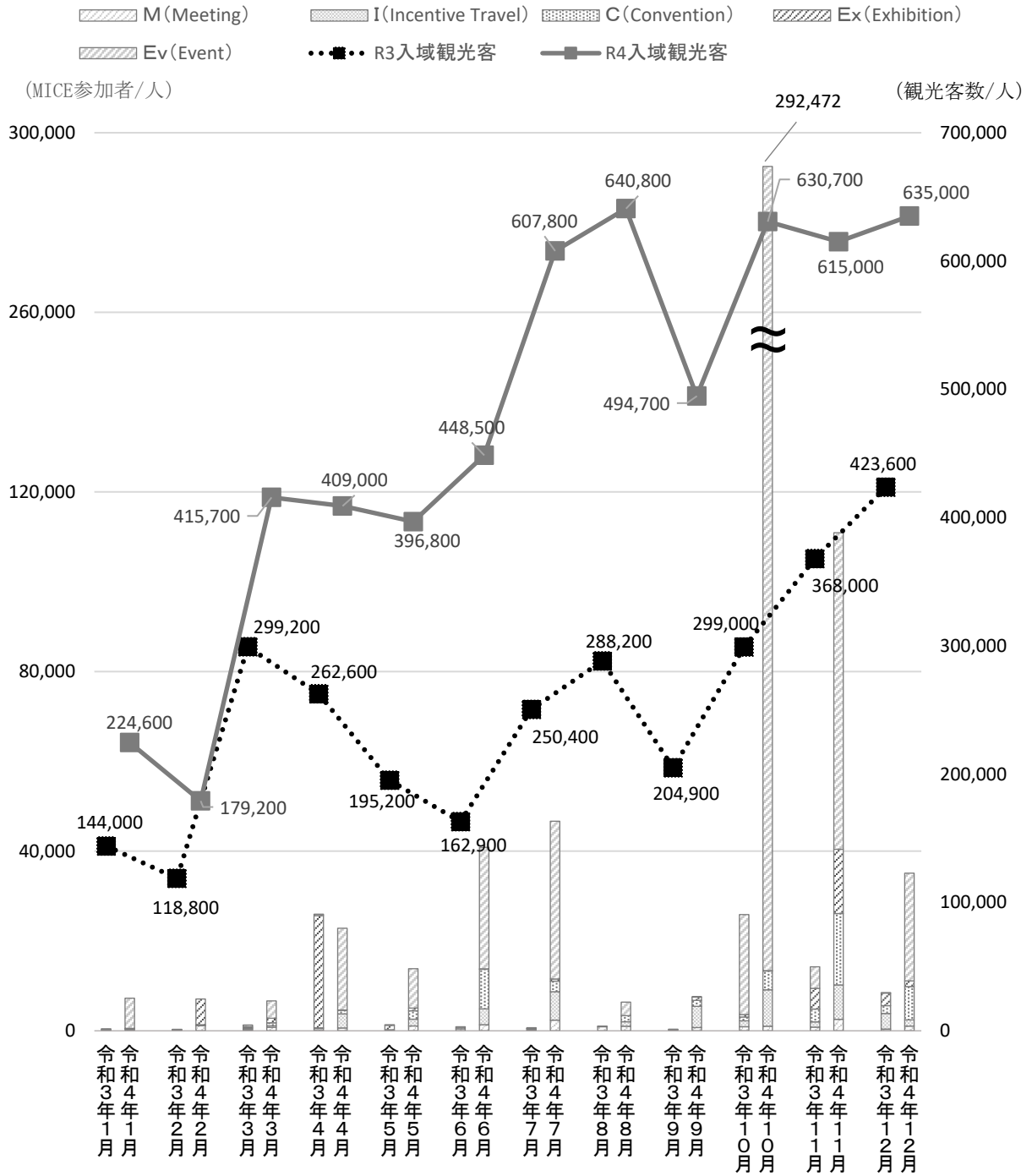
図表20. 令和3年 月別参加者数

(単位:MICE参加者数:人/入域観光客:千人)

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M	人数	4,221	187	100	238	45	30	428	150	900	80	896	790	377
	(%)	5%	4%	2%	6%	1%	1%	10%	4%	21%	2%	21%	19%	9%
I	人数	7,987	92	103	250	457	184	378	259	70	211	1,334	1,172	3,477
	(%)	10%	1%	1%	3%	6%	2%	5%	3%	1%	3%	17%	15%	44%
C	人数	5,993	0	75	196	150	0	78	50	0	0	835	2,886	1,723
	(%)	7%	0%	1%	3%	3%	0%	1%	1%	0%	0%	14%	48%	29%
Ex	人数	28,123	0	42	350	310	118	0	165	0	0	22,270	4,768	100
	(%)	35%	0%	0%	1%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	79%	17%	0%
Ev	人数	34,494	150	0	250	25,000	1,000	0	65	12	60	528	4,613	2,816
	(%)	43%	0%	0%	1%	72%	3%	0%	0%	0%	0%	2%	13%	8%
合計	人数	80,818	429	320	1,284	25,962	1,332	884	689	982	351	25,863	14,229	8,493
	(%)	100%	1%	0%	2%	32%	2%	1%	1%	1%	0%	32%	18%	11%
県外・海外参加者数		17,983	359	214	673	758	212	579	364	182	331	3,225	6,258	4,828
入域観光客 (単位:千人)		3,016.8	144.0	118.8	299.2	262.6	195.2	162.9	250.4	288.2	204.9	299.0	368.0	423.6

※入域観光客数出典:「令和3年入域観光客統計概況」(沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課)

図表21. 令和3年及び令和4年 参加者数の月別推移



### (3) 月別1件当たり平均参加者数

催事1件当たりの参加者数の平均は624人（前年比211%、328人増）となっている。月平均では10月が最も多く（1,625人）、次いで1月（724人）、11月（599人）の順となっている。このうち10月は前年同月比で308%増となっているが、前述のとおり「第46回沖縄の産業まつり」や「第7回世界のウチナーンチュ大会」の開催が寄与したものである。

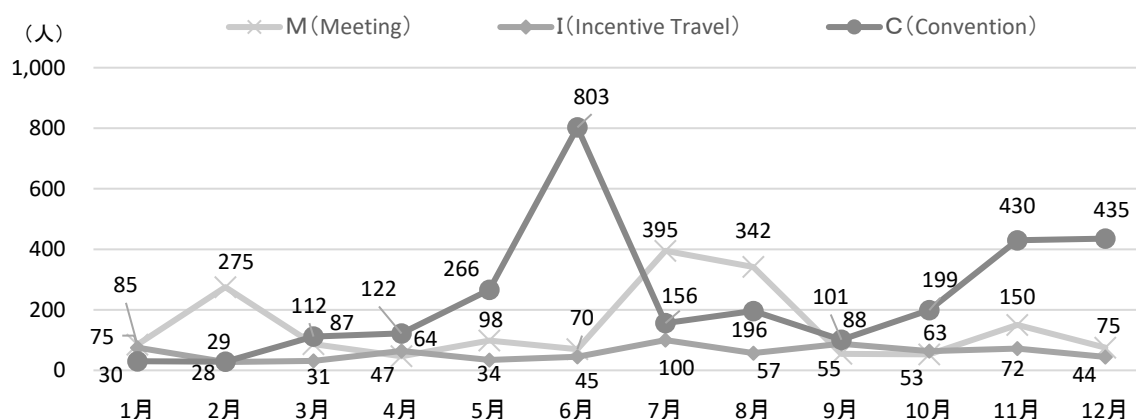
年平均は「Event」が7,005人と最多で、次いで「Exhibition」が1,057人である。

図表22. 令和4年 1件当たり平均参加者数

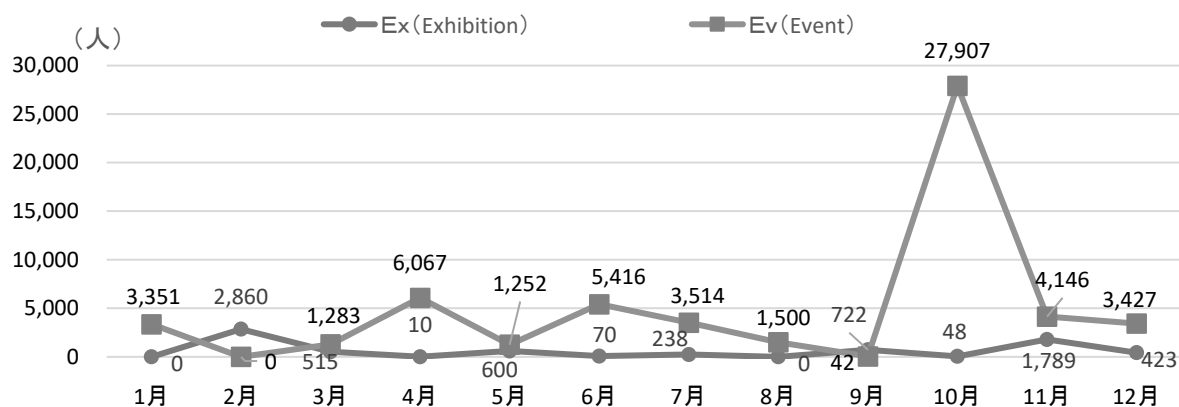
(単位:人)

	年平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M	106	85	275	87	47	98	70	395	342	55	53	150	75
I	65	75	28	31	64	34	45	100	57	88	63	72	44
C	304	30	29	112	122	266	803	156	196	101	199	430	435
Ex	1,057	0	2,860	515	10	600	70	238	0	722	48	1,789	423
Ev	7,005	3,351	0	1,283	6,067	1,252	5,416	3,514	1,500	42	27,907	4,146	3,427
全体平均	624	724	472	221	313	197	355	486	220	91	1,625	599	487

図表23. 令和4年 月別1件当たり平均参加者数  
(Meeting, Incentive Travel, Convention)



図表24. 令和4年 月別1件当たり平均参加者数 (Exhibition, Event)



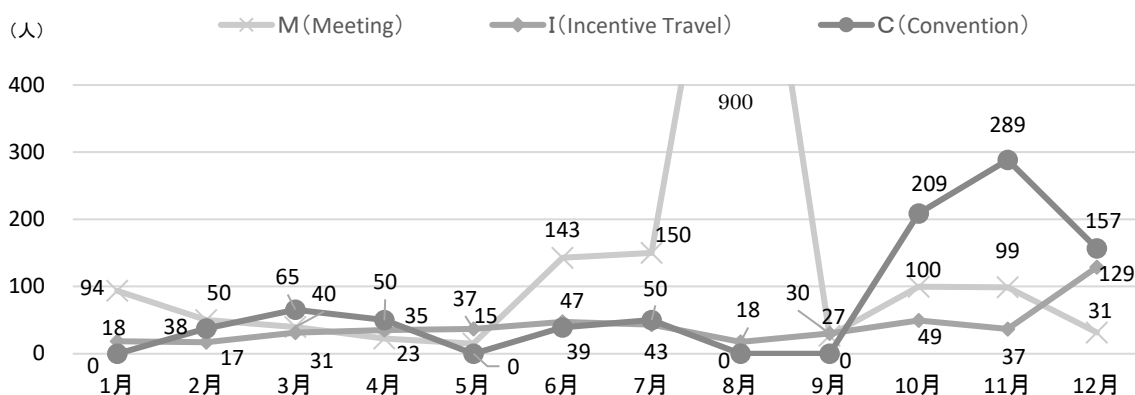
<参考> 令和3年の月別1件当たり参加者数

図表25. 令和3年1件当たり参加者平均

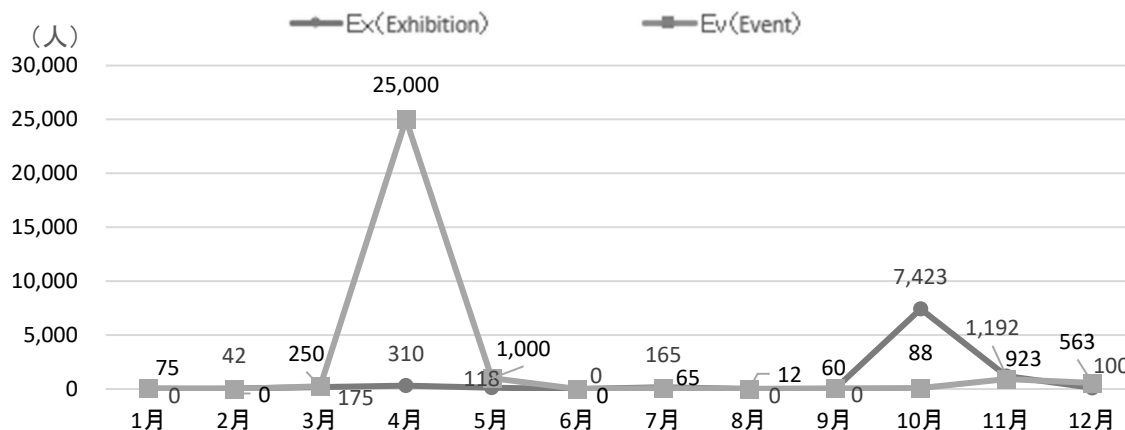
(単位:人)

	年平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M	83	94	50	40	23	15	143	150	900	27	100	99	31
I	54	18	17	31	35	37	47	43	18	30	49	37	129
C	166	0	38	65	50	0	39	50	0	0	209	289	157
Ex	2,009	0	42	175	310	118	0	165	0	0	7,423	1,192	100
Ev	1,437	75	0	250	25,000	1,000	0	65	12	60	88	923	563
全体平均	296	48	29	64	1,298	148	68	69	164	32	528	241	152

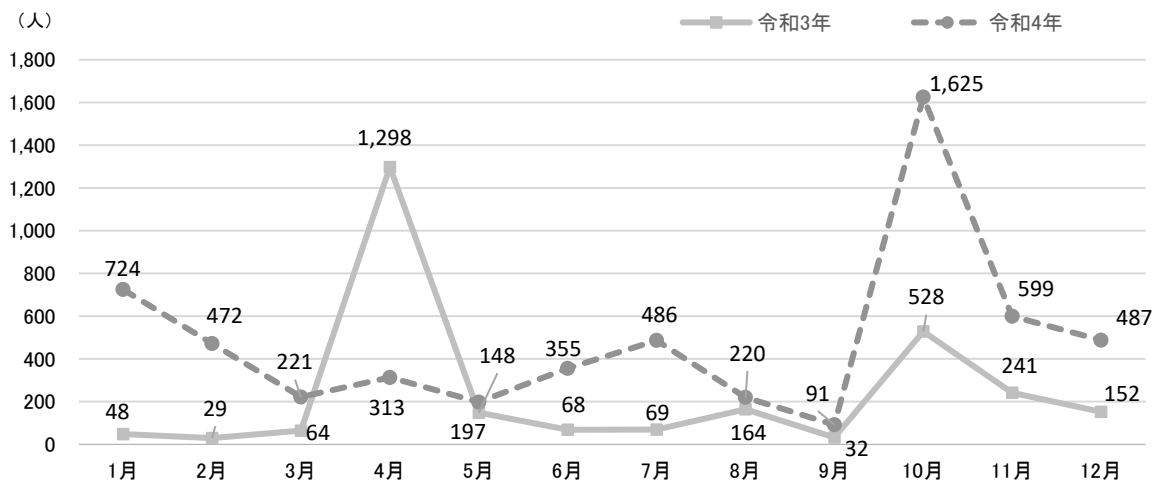
図表26. 令和3年 1件当たり参加者平均 (Meeting, Incentive Travel, Convention)



図表27. 令和3年 月別・1件当たり参加者平均 (Event, Exhibition)



図表28. 月別1件当たり参加者数 全体平均 令和3年と令和4年の比較



#### 1-5-4. 参加者区分別開催実態

##### (1) 参加者の地域分布

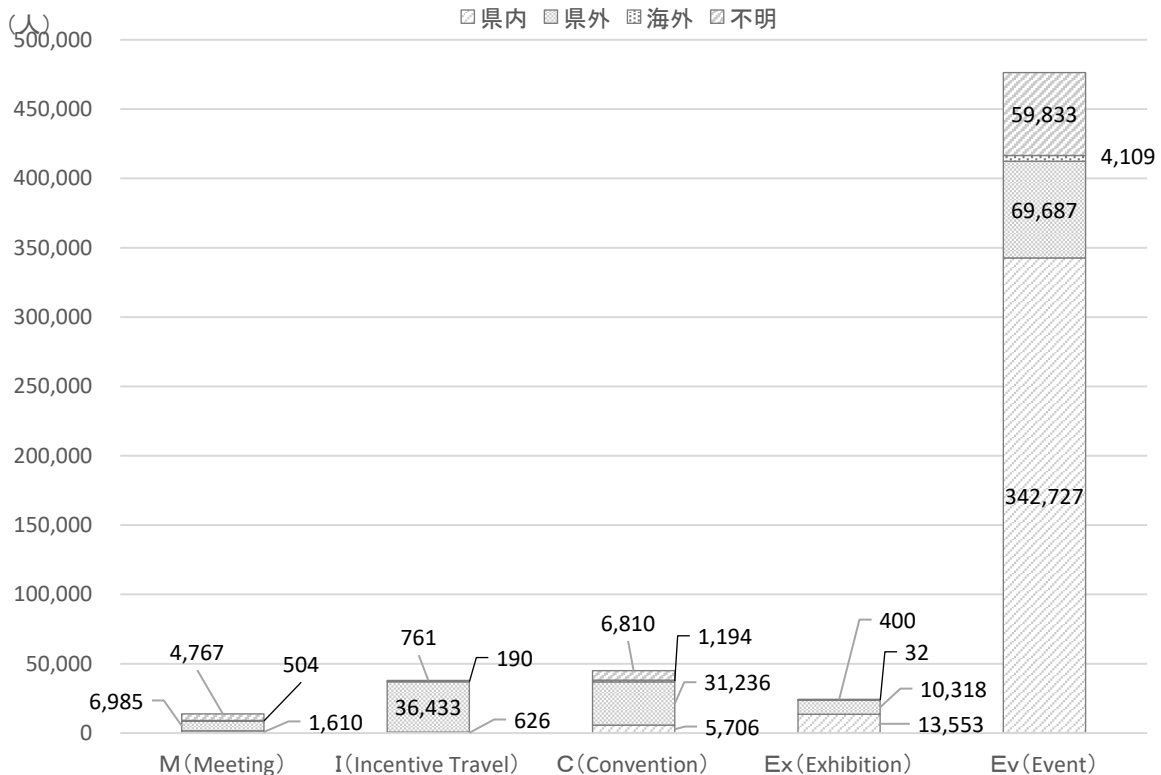
令和4年に開催されたMICE催事の参加者数は合計で597,481人（前年比739%、516,663人増）となっている。このうち、県外参加者は154,659人（前年比860%、136,676人増）、海外参加者は6,029人（前年比皆増）となっている。なお、「Exhibition」や「Event」における大規模催事において参加者の地域分布を詳細に把握することが困難であり、地域分布不明での計上が残ることに留意されたい。

図表29. 令和4年 参加者の地域分布

（単位：人）

		合計	県内	県外	海外	不明
M(Meeting)	人数	13,866	1,610	6,985	504	4,767
	(%)	100%	12%	50%	4%	34%
I(Incentive Travel)	人数	38,010	626	36,433	190	761
	(%)	100%	2%	96%	0%	2%
C(Convention)	人数	44,946	5,706	31,236	1,194	6,810
	(%)	100%	13%	69%	3%	15%
Ex(Exhibition)	人数	24,303	13,553	10,318	32	400
	(%)	100%	56%	42%	0%	2%
Ev(Event)	人数	476,356	342,727	69,687	4,109	59,833
	(%)	100%	72%	15%	1%	13%
合計	人数	597,481	364,222	154,659	6,029	72,571
	(%)	100%	61%	26%	1%	12%

図表30. 令和4年 参加者の地域分布



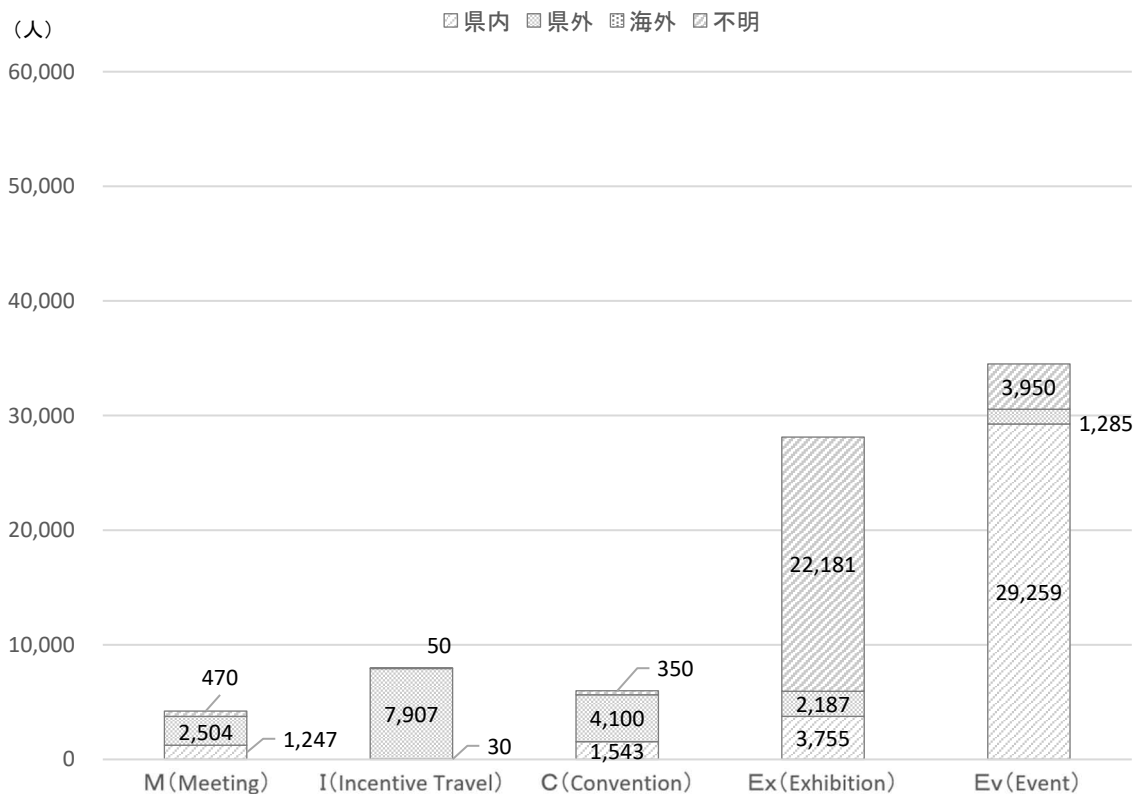
<参考> 令和3年 参加者の地域分布

図表31. 令和3年 参加者の地域分布

(単位:人)

		合計	県内	県外	海外	不明
M(Meeting)	人数	4,221	1,247	2,504	0	470
	(%)	100%	30%	59%	0%	11%
I(Incentive Travel)	人数	7,987	30	7,907	0	50
	(%)	100%	0%	99%	0%	1%
C(Convention)	人数	5,993	1,543	4,100	0	350
	(%)	100%	26%	68%	0%	6%
Ex(Exhibition)	人数	28,123	3,755	2,187	0	22,181
	(%)	100%	13%	8%	0%	79%
Ev(Event)	人数	34,494	29,259	1,285	0	3,950
	(%)	100%	85%	4%	0%	11%
合計	人数	80,818	35,834	17,983	0	27,001
	(%)	100%	44%	22%	0%	33%

図表32. 令和3年 参加者の地域分布





## (2) 海外からの参加があった開催件数

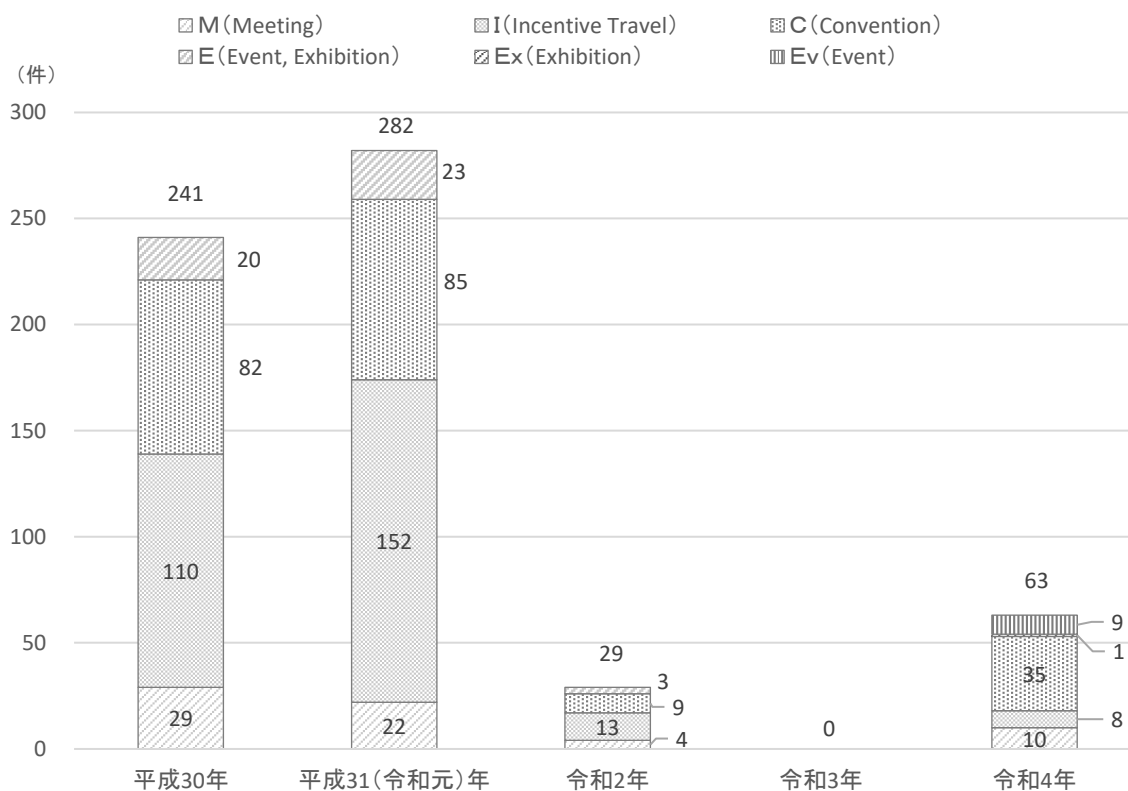
令和4年において、海外からの参加があった催事は63件（前年比皆増）であり、新規入国等に関する制限緩和等が図られたことが起因していると考えられる。

特に「Convention」が35件（構成比56%）と多く、学会や国際会議等で海外参加者の回復が確認された。

図表33. 海外からの参加者があった催事の開催件数【平成30年～令和4年】

	平成30年		平成31 (令和元年)		令和2年		令和3年		令和4年	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
M(Meeting)	29	12%	22	8%	4	14%	0	0%	10	16%
I(Incentive Travel)	110	46%	152	54%	13	45%	0	0%	8	13%
C (Convention)	82	34%	85	30%	9	31%	0	0%	35	56%
E(Exhibition, Event)	20	8%	23	8%	3	10%	0	0%	10	16%
Ex (Exhibition)	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2%
Ev (Event)	—	—	—	—	—	—	—	—	9	14%
合計	241		282		29		0		63	
(参考) 全体件数	1,238		1,638		490		273		958	
(海外から参加があった催事の割合)	(19%)		(17%)		(6%)		(0%)		(7%)	

図表34. 海外からの参加者があった催事の開催件数推移【平成30年～令和4年】



## 1-5-5. その他区別の開催実態

### (1) 産業別開催件数・参加者数

本項では開催件数及び参加者数について、「Meeting」、「Incentive Travel」、「Exhibition」、「Event」は日本標準産業分類（中分類）に準じ、「Convention」については日本政府観光局（JNTO）の発行する「国際会議統計」における会議分類に準じた分類により区分けを行っている。

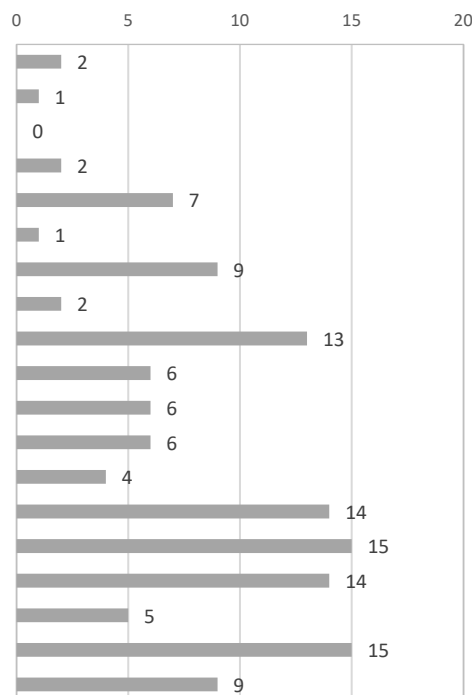
催事別の結果は、次ページ以降に整理する。

「Meeting」については、様々な企業・団体による催事（企業主催の商品説明会や投資セミナー、学術団体を除く団体の総会など）が混在し、区分の困難なものがあることから傾向分析を省略するが、ほぼ全産業分野において開催件数及び参加者数の増加傾向が確認できた。

図表35. 令和4年産業別開催件数・参加者数【Meeting】

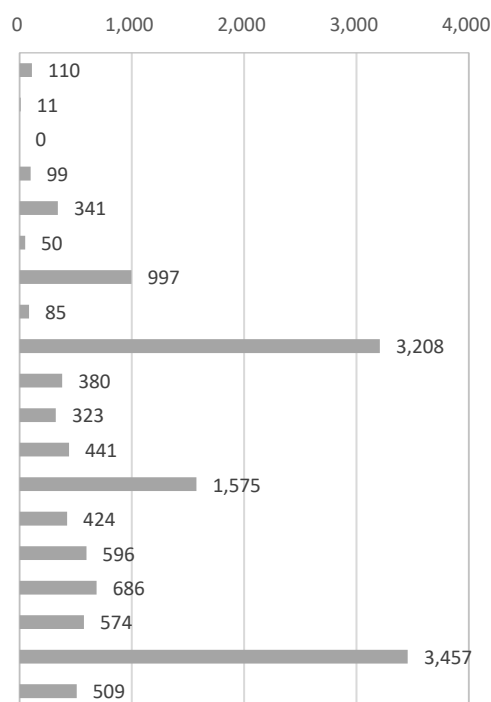
M(Meeting)

主要な企業産業分類名	件数(件)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	0	2
B)漁業	0	1
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0	0
D)建設業	1	2
E)製造業	1	7
F)電気・ガス・熱供給・水道業	1	1
G)情報通信業	5	9
H)運輸業、郵便業	0	2
I)卸売業、小売業	4	13
J)金融業、保険業	5	6
K)不動産業、物品賃貸業	1	6
L)学術研究、専門・技術サービス業	6	6
M)宿泊業、飲食サービス業	3	4
N)生活関連サービス業、娯楽業	1	14
O)教育、学習支援業	5	15
P)医療、福祉	4	14
Q)複合サービス事業	0	5
R)サービス業(他に分類されないもの)	13	15
S)公務(他に分類されるものを除く)	1	9
合計	51	131



M(Meeting)

主要な企業産業分類名	人数(人)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	0	110
B)漁業	0	11
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0	0
D)建設業	74	99
E)製造業	67	341
F)電気・ガス・熱供給・水道業	18	50
G)情報通信業	448	997
H)運輸業、郵便業	0	85
I)卸売業、小売業	354	3,208
J)金融業、保険業	157	380
K)不動産業、物品賃貸業	85	323
L)学術研究、専門・技術サービス業	823	441
M)宿泊業、飲食サービス業	246	1,575
N)生活関連サービス業、娯楽業	15	424
O)教育、学習支援業	280	596
P)医療、福祉	211	686
Q)複合サービス事業	0	574
R)サービス業(他に分類されないもの)	1,393	3,457
S)公務(他に分類されるものを除く)	50	509
合計	4,221	13,866

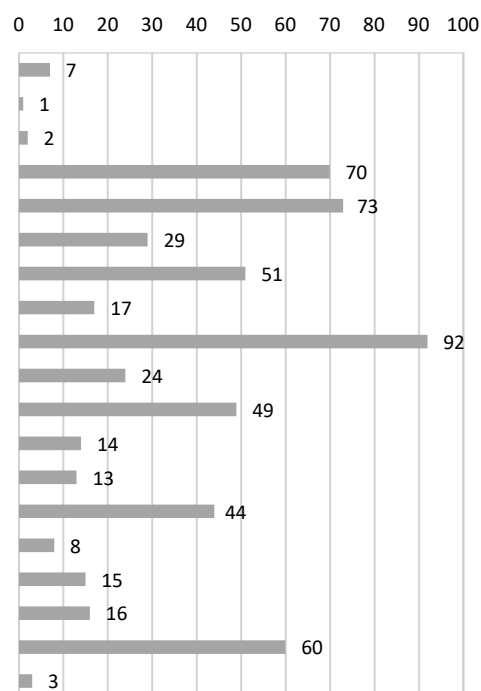


「Incentive Travel」については、過年度調査において、「D）建設業」、「E）製造業」、「I）卸売業・小売業」の開催件数が大幅に減少したが、令和4年の調査では上記3分類が順調に回復し、上位3位（全体の構成比40%）を占めている。また、参加者数においては、「I）卸売業・小売業」「E）製造業」に次いで「J）金融業、保険業」が多い。一方、令和3年は「L）学術研究、専門・技術サービス業」「O）教育、学術支援業」の参加者数が多かったものの、令和4年の調査では大きく減少している。

図表36. 令和4年産業別開催件数・参加者数【Incentive Travel】

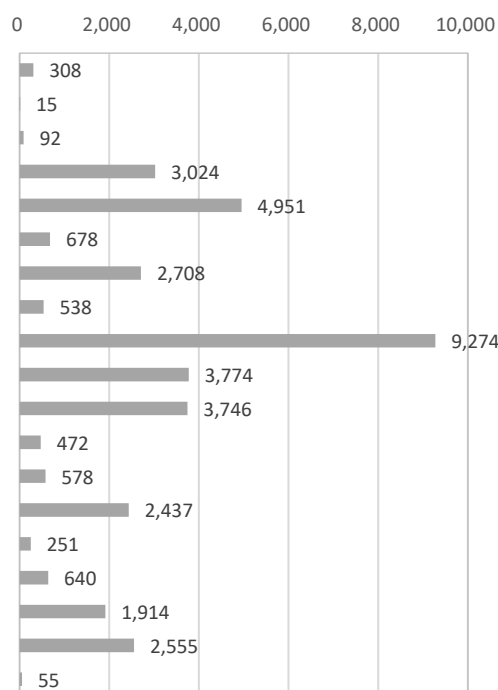
I(Incentive Travel)

主要な企業産業分類名	件数(件)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	1	7
B)漁業	0	1
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0	2
D)建設業	16	70
E)製造業	12	73
F)電気・ガス・熱供給・水道業	0	29
G)情報通信業	11	51
H)運輸業、郵便業	3	17
I)卸売業、小売業	22	92
J)金融業、保険業	4	24
K)不動産業、物品賃貸業	14	49
L)学術研究、専門・技術サービス業	6	14
M)宿泊業、飲食サービス業	9	13
N)生活関連サービス業、娯楽業	12	44
O)教育、学習支援業	2	8
P)医療、福祉	4	15
Q)複合サービス事業	5	16
R)サービス業(他に分類されないもの)	27	60
S)公務(他に分類されるものを除く)	0	3
合計	148	588



I(Incentive Travel)

主要な企業産業分類名	人数(人)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	16	308
B)漁業	0	15
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0	92
D)建設業	422	3,024
E)製造業	398	4,951
F)電気・ガス・熱供給・水道業	0	678
G)情報通信業	346	2,708
H)運輸業、郵便業	50	538
I)卸売業、小売業	1,428	9,274
J)金融業、保険業	182	3,774
K)不動産業、物品賃貸業	386	3,746
L)学術研究、専門・技術サービス業	1,062	472
M)宿泊業、飲食サービス業	537	578
N)生活関連サービス業、娯楽業	455	2,437
O)教育、学習支援業	1,056	251
P)医療、福祉	81	640
Q)複合サービス事業	296	1,914
R)サービス業(他に分類されないもの)	1,272	2,555
S)公務(他に分類されるものを除く)	0	55
合計	7,987	38,010

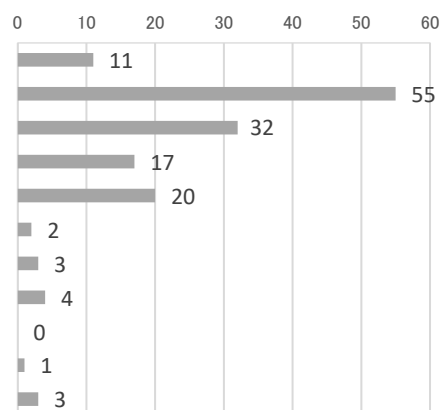


「Convention」については、「2）科学・技術・自然」、「3）医学」分野で件数が大きく増加しており、参加者数においても上記2分野で23,942人と全体の約半数を占めている。

図表37. 令和4年産業別開催件数・参加者数【Convention】

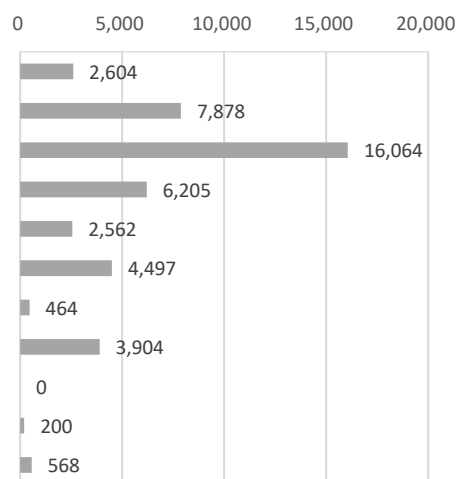
C(Convention)

会議分野名	件数(件)	
	令和3年	令和4年
1)政治・経済・法律	2	11
2)科学・技術・自然	10	55
3)医学	14	32
4)産業	4	17
5)芸術・文化・教育	2	20
6)社会	0	2
7)運輸・観光	1	3
8)社交・親善	1	4
9)宗教	0	0
10)スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合	0	1
11)その他	2	3
合計	36	148



C(Convention)

会議分野名	人数(人)	
	令和3年	令和4年
1)政治・経済・法律	293	2,604
2)科学・技術・自然	930	7,878
3)医学	2,484	16,064
4)産業	942	6,205
5)芸術・文化・教育	454	2,562
6)社会	0	4,497
7)運輸・観光	44	464
8)社交・親善	38	3,904
9)宗教	0	0
10)スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合	0	200
11)その他	808	568
合計	5,993	44,946

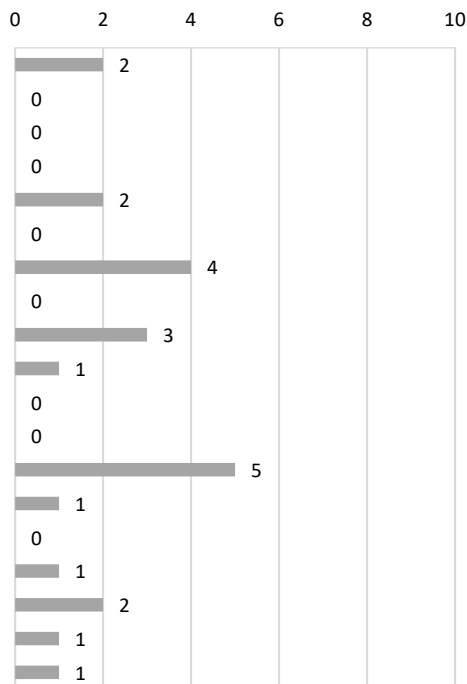


「Exhibition」については、全体の件数は令和3年と比較して9件増の23件に留まったものの、特に「M) 宿泊業、飲食サービス業」「G) 情報通信業」分野で件数及び参加者数が増加しており、この中には「ResorTech EXPO 2022 in Okinawa」（参加者数8,000人）も含まれている。

図表38. 令和4年産業別開催件数・参加者数【Exhibition】

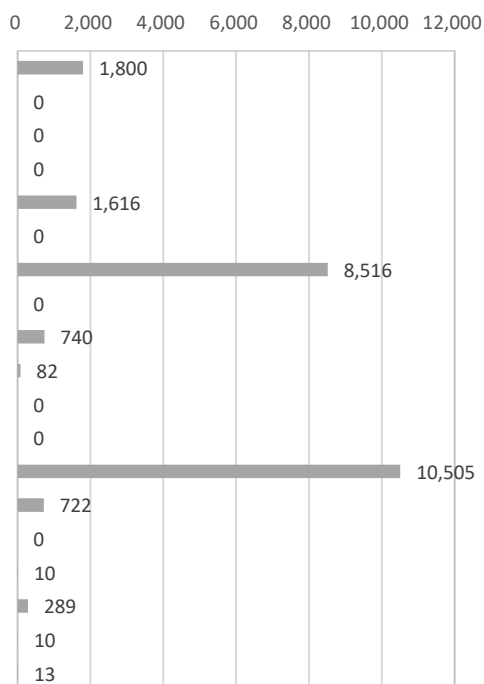
Ex(Exhibition)

主要な企業産業分類名	件数(件)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	1	2
B)漁業	0	0
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0	0
D)建設業	0	0
E)製造業	3	2
F)電気・ガス・熱供給・水道業	0	0
G)情報通信業	0	4
H)運輸業、郵便業	0	0
I)卸売業、小売業	5	3
J)金融業、保険業	0	1
K)不動産業、物品賃貸業	0	0
L)学術研究、専門・技術サービス業	1	0
M)宿泊業、飲食サービス業	0	5
N)生活関連サービス業、娯楽業	2	1
O)教育、学習支援業	0	0
P)医療、福祉	0	1
Q)複合サービス事業	0	2
R)サービス業(他に分類されないもの)	1	1
S)公務(他に分類されるものを除く)	1	1
合計	14	23



Ex(Exhibition)

主要な企業産業分類名	人数(人)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	4,210	1,800
B)漁業	0	0
C)鉱業、採石業、砂利採取業	218	0
D)建設業	0	0
E)製造業	0	1,616
F)電気・ガス・熱供給・水道業	0	0
G)情報通信業	165	8,516
H)運輸業、郵便業	54	0
I)卸売業、小売業	0	740
J)金融業、保険業	0	82
K)不動産業、物品賃貸業	0	0
L)学術研究、専門・技術サービス業	0	0
M)宿泊業、飲食サービス業	0	10,505
N)生活関連サービス業、娯楽業	0	722
O)教育、学習支援業	0	0
P)医療、福祉	0	10
Q)複合サービス事業	0	289
R)サービス業(他に分類されないもの)	0	10
S)公務(他に分類されるものを除く)	0	13
合計	4,647	24,303

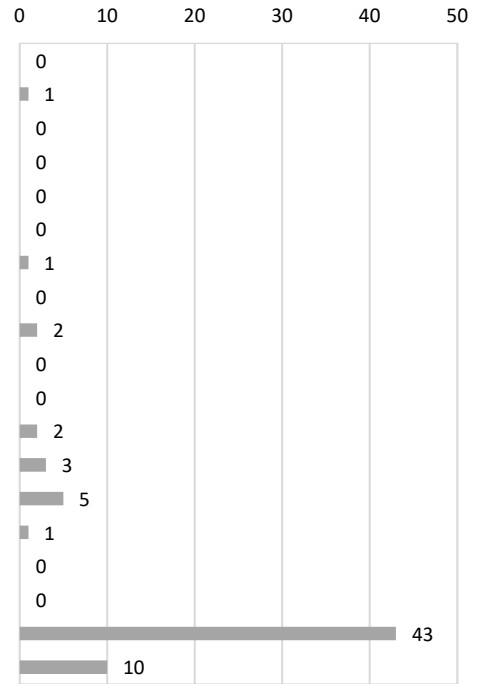


「Event」については、令和3年と同様に「R）サービス業（他に分類されないもの）」分野の件数が最多で、参加者数においても398,593人と全体の84%を占めている。コンサートやライブ等、1,000人以上の大規模催事が多く確認できた。

図表39. 令和4年産業別開催件数・参加者数【Event】

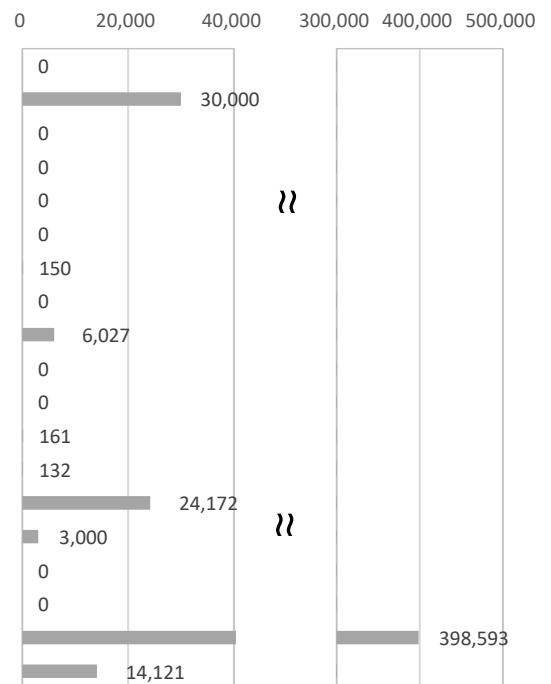
Ev(Event)

主要な企業産業分類名	件数(件)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	0	0
B)漁業	0	1
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0	0
D)建設業	0	0
E)製造業	1	0
F)電気・ガス・熱供給・水道業	0	0
G)情報通信業	0	1
H)運輸業、郵便業	0	0
I)卸売業、小売業	1	2
J)金融業、保険業	0	0
K)不動産業、物品賃貸業	0	0
L)学術研究、専門・技術サービス業	0	2
M)宿泊業、飲食サービス業	1	3
N)生活関連サービス業、娯楽業	8	5
O)教育、学習支援業	0	1
P)医療、福祉	0	0
Q)複合サービス事業	2	0
R)サービス業(他に分類されないもの)	11	43
S)公務(他に分類されるものを除く)	0	10
合計	24	68



Ev(Event)

主要な企業産業分類名	人数(人)	
	令和3年	令和4年
A)農業、林業	0	0
B)漁業	0	30,000
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0	0
D)建設業	0	0
E)製造業	10	0
F)電気・ガス・熱供給・水道業	0	0
G)情報通信業	0	150
H)運輸業、郵便業	0	0
I)卸売業、小売業	15	6,027
J)金融業、保険業	0	0
K)不動産業、物品賃貸業	0	0
L)学術研究、専門・技術サービス業	0	161
M)宿泊業、飲食サービス業	90	132
N)生活関連サービス業、娯楽業	438	24,172
O)教育、学習支援業	0	3,000
P)医療、福祉	0	0
Q)複合サービス事業	790	0
R)サービス業(他に分類されないもの)	33,151	398,593
S)公務(他に分類されるものを除く)	0	14,121
合計	34,494	476,356



## (2) 参加者の主な出発地

参加者の主な出発地において最も多かったのは全国の231件を除き、東京都の186件、次いで大阪府の83件であった。例年、本県でのMICE開催件数のうち多くを占める「Incentive Travel」については、企業の本社機能のほとんどが首都圏または関西圏に集中していることが今回の結果に反映されているといえる。

また、過年度調査と同様に、基本的には出発地の最寄り空港と那覇空港間が航空路線で結ばれているエリアからの件数が多く、就航都市が多岐にわたっていることがプラスに働いていると考えられるが、一方で沖縄への直行便が就航していない都道府県（大分県、徳島県、群馬県など）からの案件も少なからず存在していることにも注目したい。

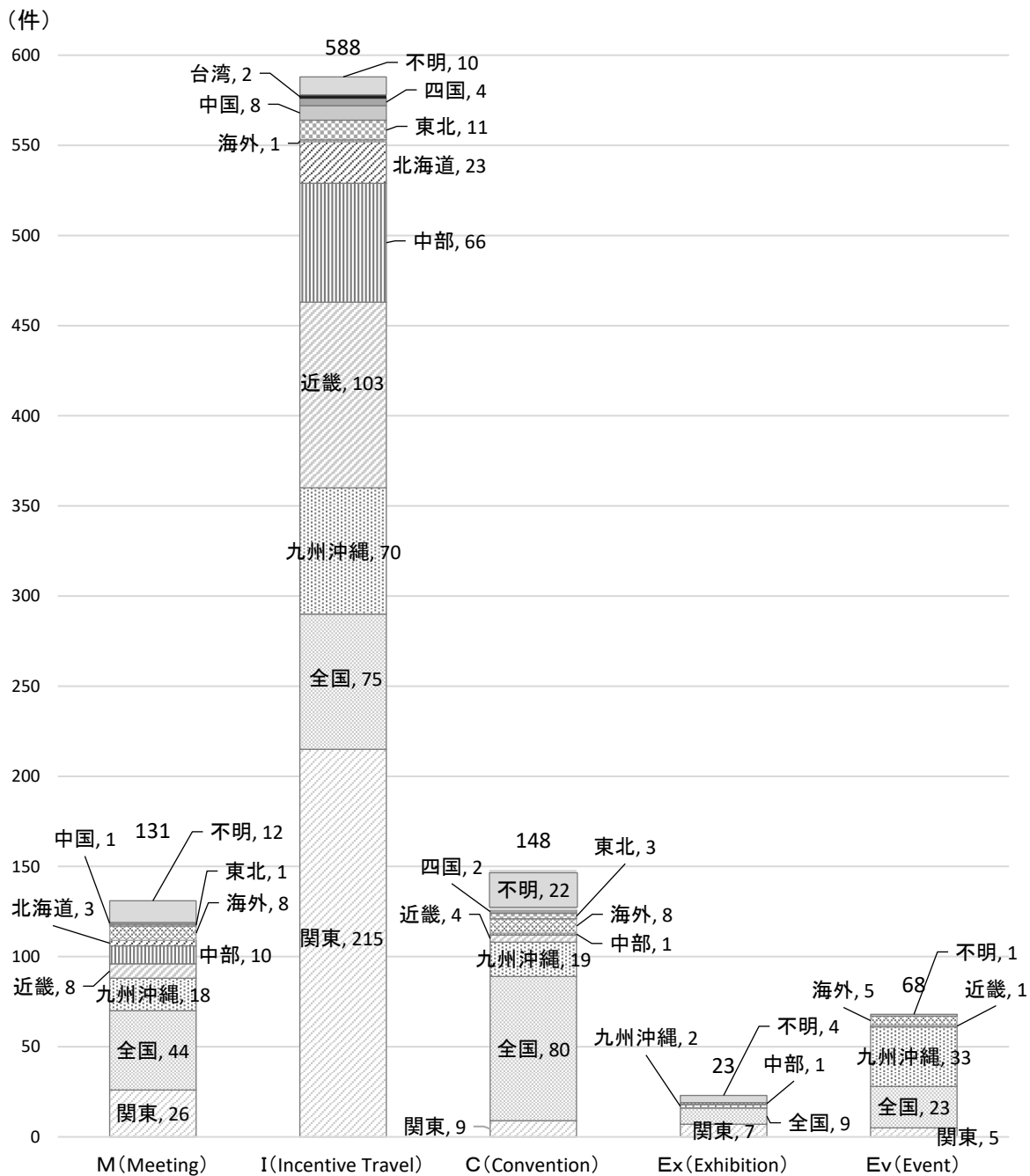
図表40. 令和4年 参加者出発地別開催件数

	都道府県等	地方	開催件数	M(Meeting)	I(Incentive Travel)	C(Convention)	Ex(Exhibition)	Ev(Event)
1	東京都	関東	186	17	154	6	5	4
2	大阪府	近畿	83	5	77	1	0	0
3	沖縄県	九州沖縄	49	6	8	1	2	32
4	愛知県	中部	47	9	37	1	0	0
5	福岡県	九州沖縄	39	1	37	1	0	0
6	九州沖縄	九州沖縄	30	9	3	17	0	1
7	北海道	北海道	26	3	23	0	0	0
8	関東	関東	24	7	12	3	2	0
9	神奈川県	関東	23	1	22	0	0	0
10	千葉県	関東	13	1	12	0	0	0
11	静岡県	中部	12	0	12	0	0	0
12	兵庫県	近畿	12	0	11	0	0	1
13	近畿	近畿	11	1	9	1	0	0
14	埼玉県	関東	7	0	7	0	0	0
15	京都府	近畿	7	2	3	2	0	0
16	大分県	九州沖縄	7	1	6	0	0	0
17	熊本県	九州沖縄	6	0	6	0	0	0
18	鹿児島県	九州沖縄	6	1	5	0	0	0
19	広島県	中国	5	1	4	0	0	0
20	宮城県	東北	4	0	3	1	0	0
21	徳島県	四国	4	0	3	1	0	0
22	群馬県	関東	4	0	3	0	0	1
23	富山県	中部	4	0	4	0	0	0
24	青森県	東北	4	0	4	0	0	0
25	長野県	中部	4	0	3	0	1	0
26	石川県	中部	3	1	2	0	0	0
27	岐阜県	中部	3	0	3	0	0	0
28	茨城県	関東	3	0	3	0	0	0
29	佐賀県	九州沖縄	3	0	3	0	0	0
30	栃木県	関東	2	0	2	0	0	0
31	岡山県	中国	2	0	2	0	0	0
32	愛媛県	四国	2	0	1	1	0	0
33	東北	東北	2	0	1	1	0	0
34	中部	中部	2	0	2	0	0	0
35	山形県	東北	2	1	0	1	0	0
36	秋田県	東北	2	0	2	0	0	0
37	台湾	台湾	2	0	2	0	0	0
38	奈良県	近畿	2	0	2	0	0	0
39	宮崎県	九州沖縄	2	0	2	0	0	0
40	福島県	東北	1	0	1	0	0	0
41	新潟県	中部	1	0	1	0	0	0
42	山口県	中国	1	0	1	0	0	0
43	山梨県	中部	1	0	1	0	0	0
44	福井県	中部	1	0	1	0	0	0
45	三重県	近畿	1	0	1	0	0	0
46	島根県	中国	1	0	1	0	0	0
47	全国	全国	231	44	75	80	9	23
48	海外	海外	22	8	1	8	0	5
49	不明	不明	49	12	10	22	4	1
	合計		958	131	588	148	23	68

※ 『3 沖縄県』は主催者が沖縄県内の企業となり、県外からの参加者があった案件となる。



図表41. 令和4年 参加者出発地別開催件数



### (3) エリア別・市町村別開催件数

エリア別開催件数は、本島北部が 348 件と最多で、次いで本島南部が 322 件となっている。これは、後述の市町村別開催件数で上位となっている那覇市と恩納村、名護市がそれぞれ含まれていることに起因している。

市町村別開催件数は、那覇市が 227 件と最多で、次いで恩納村(184 件)、名護市(153 件)、石垣市(73 件)の順となっている。

那覇市は、「Incentive Travel」を除いた 4 つの催事分類において件数が最多である。恩納村、名護市は「Incentive Travel」が開催件数の 7 割以上、石垣市は開催件数の 95%が「Incentive Travel」となっている。市町村別実績では、例年「Incentive Travel」の開催実績が多い市町村が上位を占める傾向にあり、本年も同様の傾向であった。

図表42. 令和 4 年 エリア別開催件数

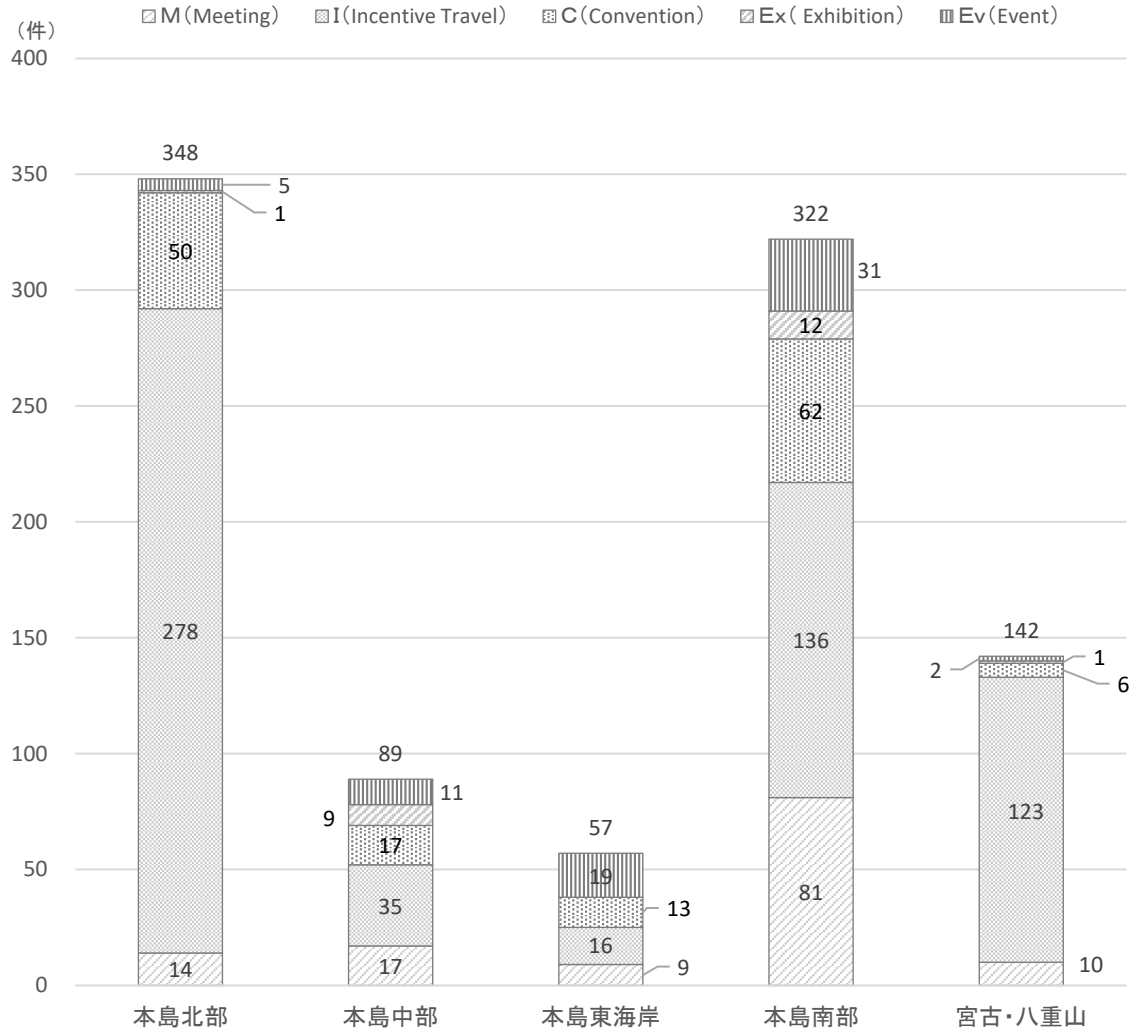
(単位:件)

エリア区分	開催件数	M (Meeting)	I (Incentive Travel)	C (Convention)	Ex (Exhibition)	Ev (Event)
本島北部	348	14	278	50	1	5
本島中部	89	17	35	17	9	11
本島東海岸	57	9	16	13	0	19
本島南部	322	81	136	62	12	31
宮古・八重山	142	10	123	6	1	2
計	958	131	588	148	23	68

図表43. エリア区分一覧

本島北部		本島中部	本島東海岸	本島南部		宮古・ 八重山
名護市	宜野座村	宜野湾市	沖縄市	那覇市	渡嘉敷村	宮古島市
国頭村	金武町	浦添市	うるま市	糸満市	座間味村	多良間村
大宜味村	伊江村	読谷村	南城市	豊見城市	粟国村	石垣市
東村	伊平屋村	嘉手納町	北中城村	南風原町	渡名喜村	竹富町
今帰仁村	伊是名村	北谷町	中城村	八重瀬町	南大東村	与那国町
本部町			西原町	久米島町	北大東村	
恩納村			与那原町			

図表44. 令和4年 エリア別開催件数

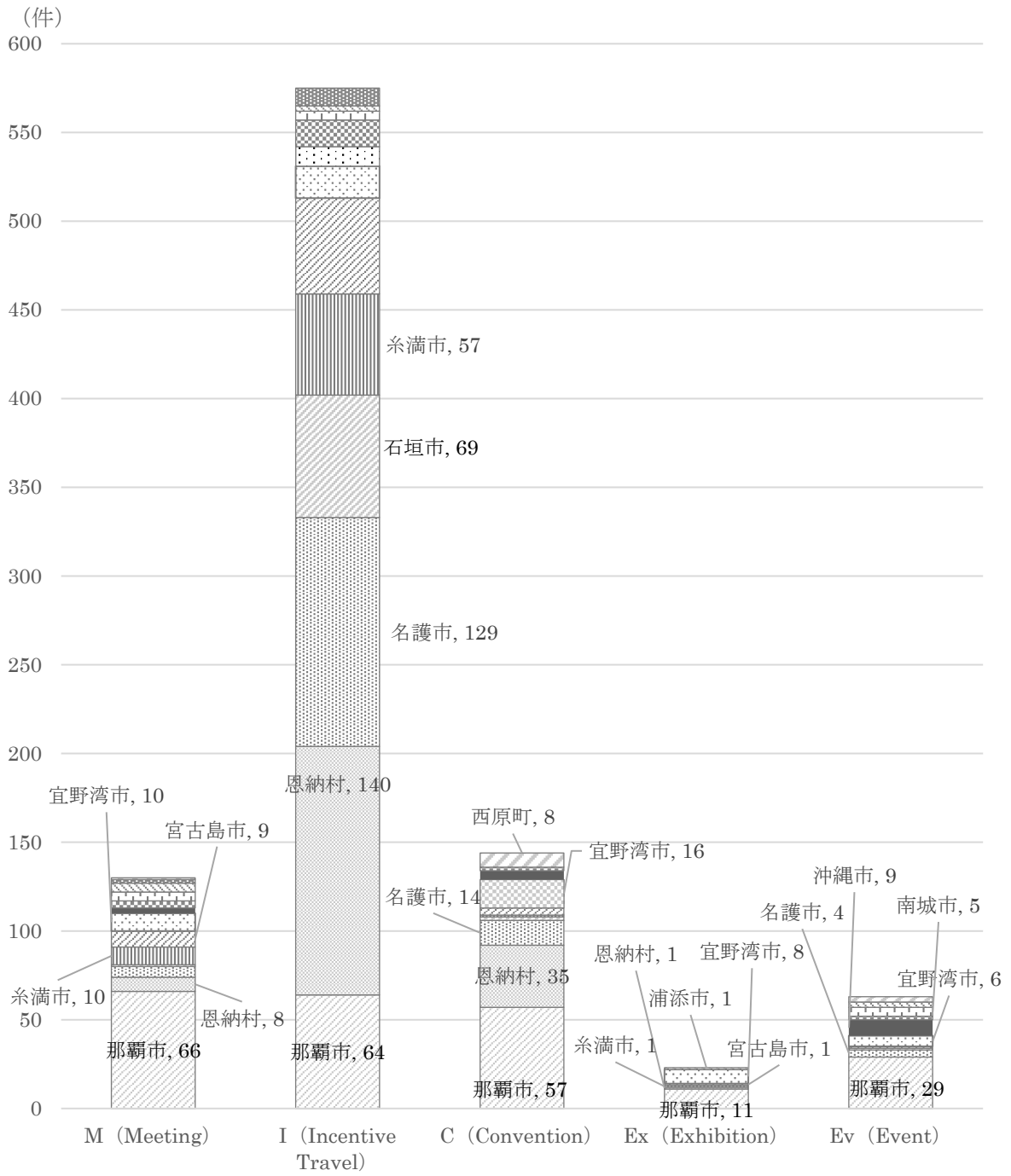


図表45. 令和4年 市町村別開催件数

(単位:件)

	市町村名	開催件数	M(Meeting)	I(Incentive Travel)	C(Convention)	Ex(Exhibition)	Ev(Event)
1	那覇市	227	66	64	57	11	29
2	恩納村	184	8	140	35	1	0
3	名護市	153	6	129	14	0	4
4	石垣市	73	1	69	2	0	1
5	糸満市	69	10	57	1	1	0
6	宮古島市	69	9	54	4	1	1
7	宜野湾市	58	10	18	16	8	6
8	沖縄市	28	3	11	5	0	9
9	豊見城市	23	4	15	2	0	2
10	南城市	15	5	5	0	0	5
11	浦添市	12	5	3	0	1	3
12	読谷村	12	2	10	0	0	0
13	西原町	12	1	0	8	0	3
14	本部町	9	0	9	0	0	0
15	北谷町	7	0	4	1	0	2
16	久米島町	3	1	0	2	0	0
17	うるま市	1	0	0	0	0	1
18	中城村	1	0	0	0	0	1
19	大宜味村	1	0	0	0	0	1
20	宜野座村	1	0	0	1	0	0
	合計	958	131	588	148	23	68

図表46. 令和4年 催事別 市町村別 開催件数  
 (年間開催件数が10件未満の市町村を除く)



<参考> 令和3年 市町村別開催件数

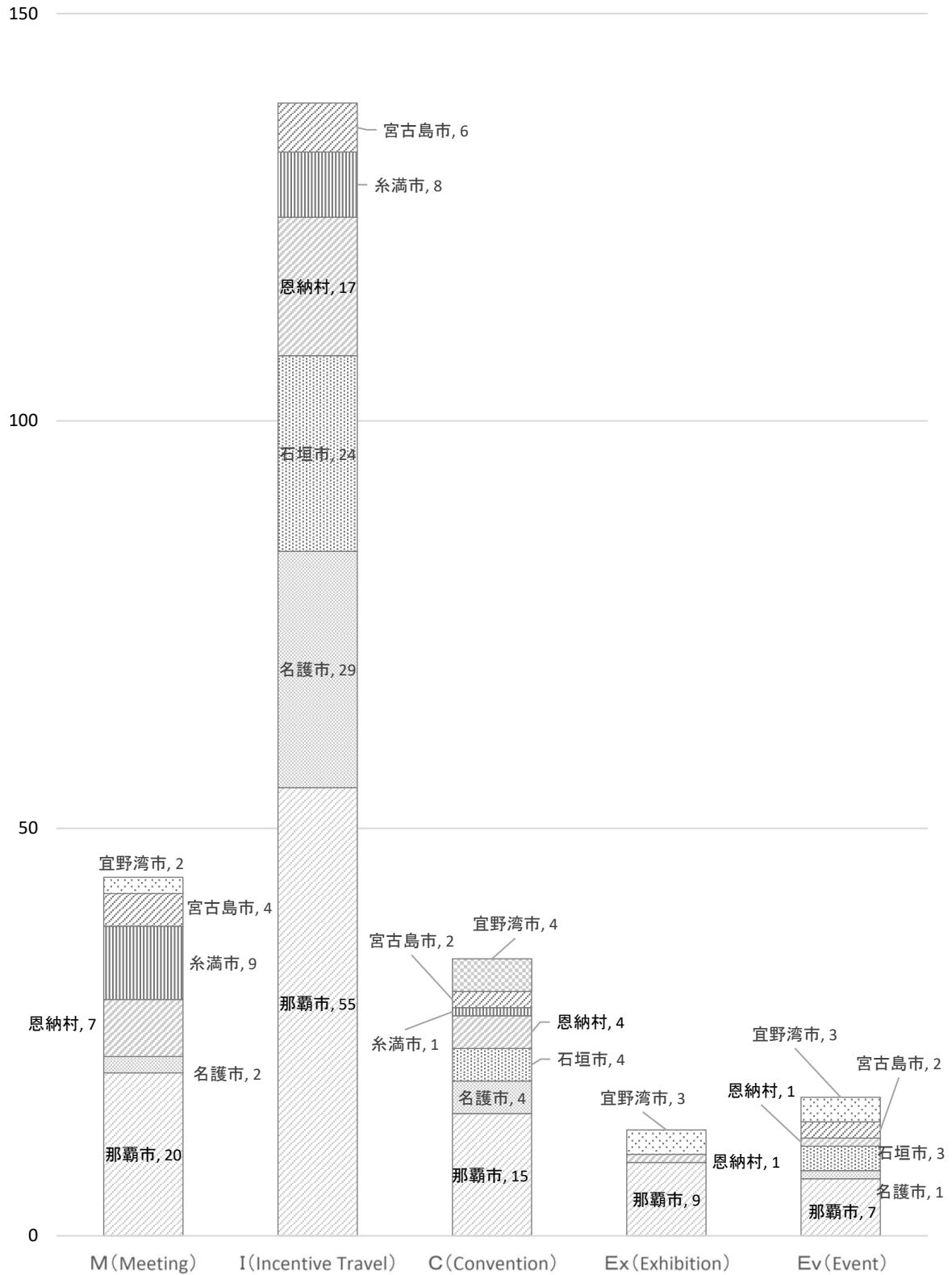
図表47. 令和3年 市町村別開催件数

(単位:件)

	市町村名	開催件数	M(Meeting)	I(Incentive Travel)	C (Convention)	Ex (Exhibition)	Ev(Event)
1	那覇市	106	20	55	15	9	7
2	名護市	36	2	29	4	0	1
3	石垣市	31	0	24	4	0	3
4	恩納村	30	7	17	4	1	1
5	糸満市	18	9	8	1	0	0
6	宮古島市	14	4	6	2	0	2
7	宜野湾市	12	2	0	4	3	3
8	沖縄市	6	1	2	1	0	2
9	読谷村	5	4	1	0	0	0
10	南城市	4	0	1	0	0	3
11	浦添市	3	1	1	0	1	0
12	北谷町	3	1	2	0	0	0
13	豊見城市	2	0	1	1	0	0
14	うるま市	1	0	0	0	0	1
15	北中城村	1	0	0	0	0	1
16	国頭村	1	0	1	0	0	0
	合計	273	51	148	36	14	24

図表48. 令和3年 催事別 市町村別 開催件数  
 (年間開催件数が10件未満の市町村を除く)

(件)



#### (4) エリア別・市町村別参加者数

エリア別参加者数は、本島南部が 366,583 人と最多で、次いで本島中部の 105,686 人、本島東海岸の 89,814 人となっている。これは、後述の市町村別開催件数で上位となっている那覇市と沖縄市、宜野湾市がそれぞれ含まれていることに起因している。

市町村別参加者数は、那覇市が 355,299 人で最も多く、次いで沖縄市の 85,676 人、宜野湾市の 82,621 人の順となっている。このうち、沖縄市及び宜野湾市について、開催件数では恩納村(2位)・名護市(3位)等よりも下位になっているが(沖縄市：8位、宜野湾市：7位)、「沖縄アリーナ」(沖縄市)、「沖縄コンベンションセンター」(宜野湾市)といった大型施設が所在しており大型催事が開催されたことから、参加者数では上位に位置している。

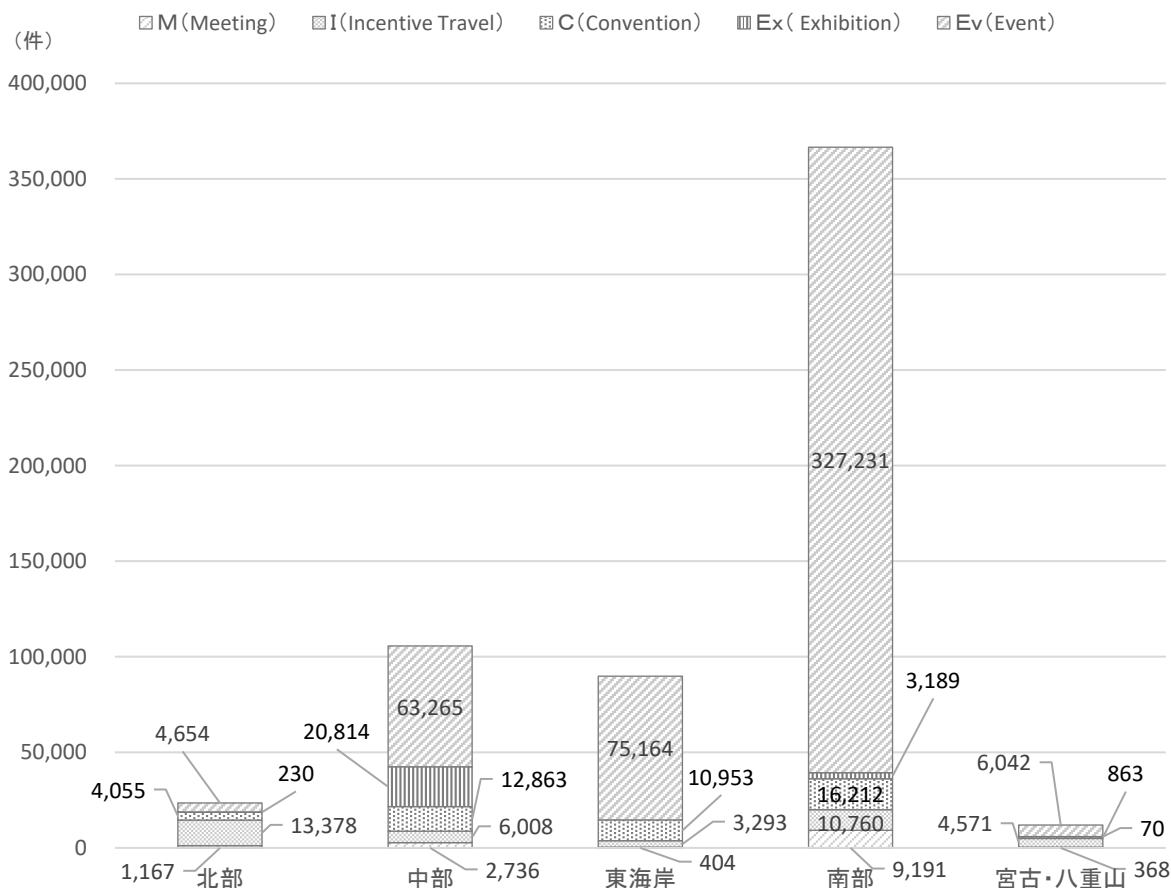
図表49. 令和4年 エリア別参加者数

(単位:人)

エリア区分	参加者数	M	I	C	Ex	Ev
本島北部	23,484	1,167	13,378	4,055	230	4,654
本島中部	105,686	2,736	6,008	12,863	20,814	63,265
本島東海岸	89,814	404	3,293	10,953	0	75,164
本島南部	366,583	9,191	10,760	16,212	3,189	327,231
宮古・八重山	11,914	368	4,571	863	70	6,042
計	597,481	13,866	38,010	44,946	24,303	476,356

※エリア区分については、図表 43.(31 ページ)を参照。

図表50. 令和4年 エリア別参加者数



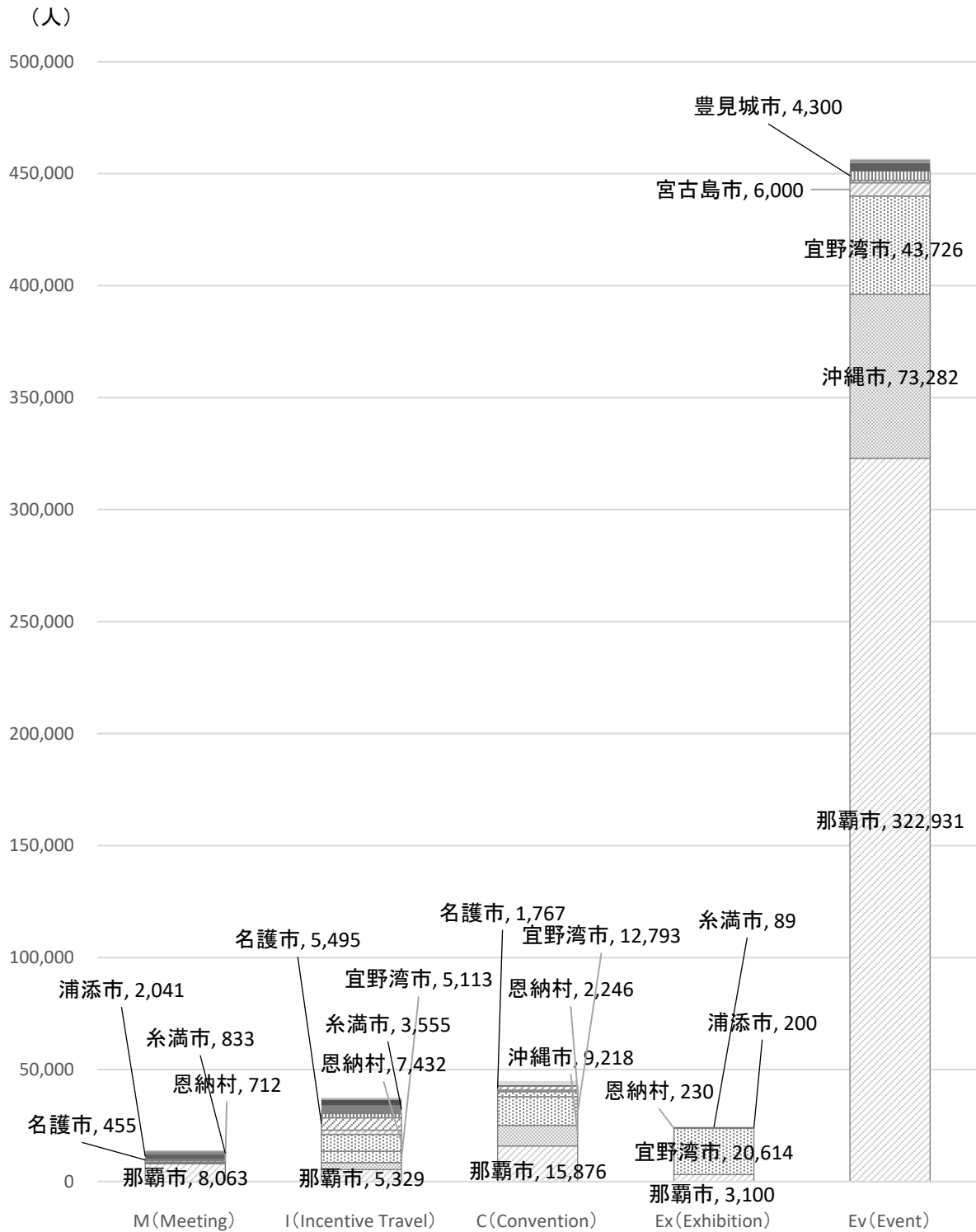


図表51. 令和4年 市町村別参加者数

(単位:人)

	市町村名	参加者数	M(Meeting)	I(Incentive Travel)	C (Convention)	Ex (Exhibition)	Ev(Event)
1	那覇市	355,299	8,063	5,329	15,876	3,100	322,931
2	沖縄市	85,676	63	3,113	9,218	0	73,282
3	宜野湾市	82,621	375	5,113	12,793	20,614	43,726
4	北谷町	16,319	0	270	70	0	15,979
5	恩納村	10,620	712	7,432	2,246	230	0
6	宮古島市	8,948	238	1,977	663	70	6,000
7	名護市	8,669	455	5,495	1,767	0	952
8	豊見城市	6,510	282	1,876	52	0	4,300
9	浦添市	5,849	2,041	48	0	200	3,560
10	糸満市	4,727	833	3,555	250	89	0
11	大宜味村	3,702	0	0	0	0	3,702
12	石垣市	2,966	130	2,594	200	0	42
13	南城市	2,059	329	180	0	0	1,550
14	西原町	1,982	12	0	1,735	0	235
15	読谷村	897	320	577	0	0	0
16	本部町	451	0	451	0	0	0
17	うるま市	70	0	0	0	0	70
18	久米島町	47	13	0	34	0	0
19	宜野座村	42	0	0	42	0	0
20	中城村	27	0	0	0	0	27
	合計	597,481	13,866	38,010	44,946	24,303	476,356

図表52. 令和4年 催事別 市町村別 参加者数  
 (年間開催件数が10件未満の市町村を除く)



## (5) 施設別開催件数

施設別開催件数では例年、ホテルや会議施設の利用が多くなっており、令和4年も同様にホテルでの開催が551件(前年比298%、366件増)、会議施設が257件(前年比372%、188件増)の結果となっている。

また、令和4年はイベント会場の利用が34件(前年比425%、26件増)と過去5年間において最多となっている。これは、「沖縄アリーナ」において、大規模な音楽イベントが開催されたこと、また「第44回 全国土地改良大会 沖縄大会」等の全国大会が開催されたこと、これらに起因している。

沖縄ならではの特別感や地域特性を演出できるユニークベニューについては、万国津梁館やガンガラーの谷での開催があった。

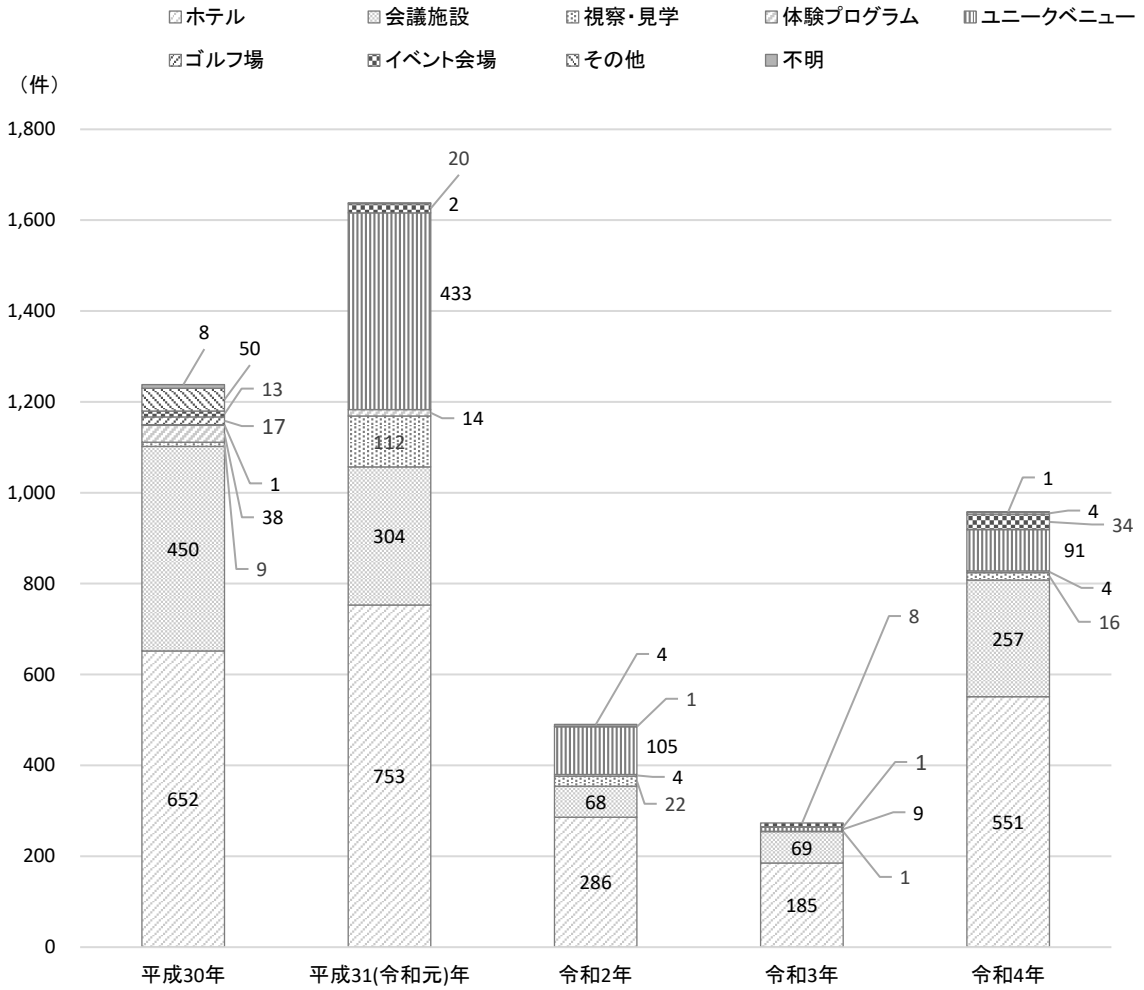
図表53. 施設別開催件数【平成30年～令和4年】

(単位:件)

No		平成30年					平成31(令和元)年					令和2年				
		M	I	C	E	計	M	I	C	E	計	M	I	C	E	計
1	ホテル	70	511	57	14	652	87	609	42	15	753	44	222	11	9	286
2	会議施設	86	78	171	115	450	40	26	169	69	304	20	7	28	13	68
3	視察・見学	0	8	1	0	9	0	112	0	0	112	4	18	0	0	22
4	体験プログラム	0	31	1	6	38	0	13	1	0	14	0	3	0	1	4
5	ユニークベニュー	0	1	0	0	1	0	429	2	2	433	11	88	1	5	105
6	ゴルフ場	3	1	0	13	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	イベント会場	4	1	4	4	13	0	2	1	17	20	0	1	0	0	1
8	その他	7	36	7	0	50	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0
9	不明	0	7	0	1	8	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
	合計	170	674	241	153	1,238	128	1,191	216	103	1,638	81	341	40	28	490

No		令和3年						令和4年					
		M	I	C	Ex	Ev	計	M	I	C	Ex	Ev	計
1	ホテル	30	135	6	5	9	185	76	444	23	6	2	551
2	会議施設	20	7	29	8	5	69	47	40	118	17	35	257
3	視察・見学	0	1	0	0	0	1	1	13	2	0	0	16
4	体験プログラム	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	4
5	ユニークベニュー	0	5	1	0	3	9	5	76	0	0	10	91
6	ゴルフ場	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
7	イベント会場	0	0	0	1	7	8	1	8	5	0	20	34
8	その他	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
9	不明	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	合計	51	148	36	14	24	273	131	588	148	23	68	958

図表54. 施設別開催件数の推移 【平成30年～令和4年】



## 1-6. 経済波及効果の結果

平成 28 (2016) 年度に策定した「沖縄 MICE 振興戦略」で掲げる目標指標の達成状況を把握することを目的として、本調査で得られた基礎データを基に、経済効果の算出を行った。

### 1-6-1. 経済効果（直接効果）

経済効果（直接効果）の算出については、「沖縄 MICE 振興戦略」で示している以下の算出方法を用いた。なお、各原単位の値については、「令和 4 年度沖縄県 MICE 開催実態調査事業原単位調査報告書」から、平成 29 年から令和 3 年の値の平均を用いた。また、「不明」の参加者数は、催事別の県内・県外・海外の参加者の構成比に合わせて割り振りをを行った。

算出結果は約 249 億円となり、令和 3 年の 36 億円から 213 億円の増加、新型コロナウイルス感染症の影響がない平成 31 年（令和元年）と比較すると約 9 割まで回復した。

#### 【計算式】

$$\text{経済効果 (直接効果)} = \left[ \begin{array}{c} \text{参加者} \\ \text{原単位} \\ \text{(M/I/C/E)} \end{array} \times \begin{array}{c} \text{参加者} \\ \text{人数} \\ \text{(M/I/C/E)} \end{array} \right] + \left[ \begin{array}{c} \text{主催者} \\ \text{原単位} \\ \text{(M/I/C/E)} \end{array} \times \begin{array}{c} \text{参加者} \\ \text{人数} \\ \text{(M/I/C/E)} \end{array} \right] + \left[ \begin{array}{c} \text{出展者} \\ \text{原単位} \\ \text{(Exのみ)} \end{array} \times \begin{array}{c} \text{出展者数} \\ \text{(Exのみ)} \end{array} \right]$$

出典:沖縄県(平成 28(2016)年)「沖縄 MICE 振興戦略」より

図表55. 本調査において経済効果（直接）算出に用いた各種数値

区分	件数	参加者数(人)				参加者原単位(円)			主催者原単位(円)	一人当たりの直接経済効果(円)		
		県内	県外	海外	計	県内	県外	海外		県内	県外	海外
									(a)			
M	131	2,454	10,644	768	13,866	4,024	28,105	34,875	47,731	51,755	75,836	82,606
I	588	639	37,177	194	38,010	2,808	34,188	36,474	63,466	66,274	97,654	99,940
C	148	6,725	36,814	1,407	44,946	11,889	72,788	87,701	57,731	69,620	130,519	145,432
E	91	405,739	90,189	4,731	500,659							
内訳	Ex	23	13,780	10,491	24,303	3,848	61,606	80,706	30,608	34,456	92,214	111,314
	Ev	68	391,959	79,698	4,699	476,356	7,295	51,048	77,229	12,575	19,870	63,623
計	958	415,557	174,824	7,100	597,481							

※Ex: Exhibition (展示会・商談会)、Ev: Event (イベント)

図表56. 令和 4 年 催事別経済効果（直接効果）

(単位:億円)

区分	参加者消費額	主催者消費額	出展者支出額	直接効果
	(a)	(b)	(c)	(a)+(b)+(c)
M(Meeting)	3.4	6.6	-	10.0
I(Incentive Travel)	12.8	24.1	-	36.9
C(Convention, Conference)	28.8	25.9	-	54.7
E(Event, Exhibition)	79.9	67.3	-	147.2
内訳	Ex(展示会等)	7.0	7.4	14.4
	Ev(イベント)	72.9	59.9	132.8
計	125	124	-	249

※それぞれの合計値については小数点以下四捨五入により計算。

図表57. 経済効果(直接効果)の推移(平成30年～令和4年)

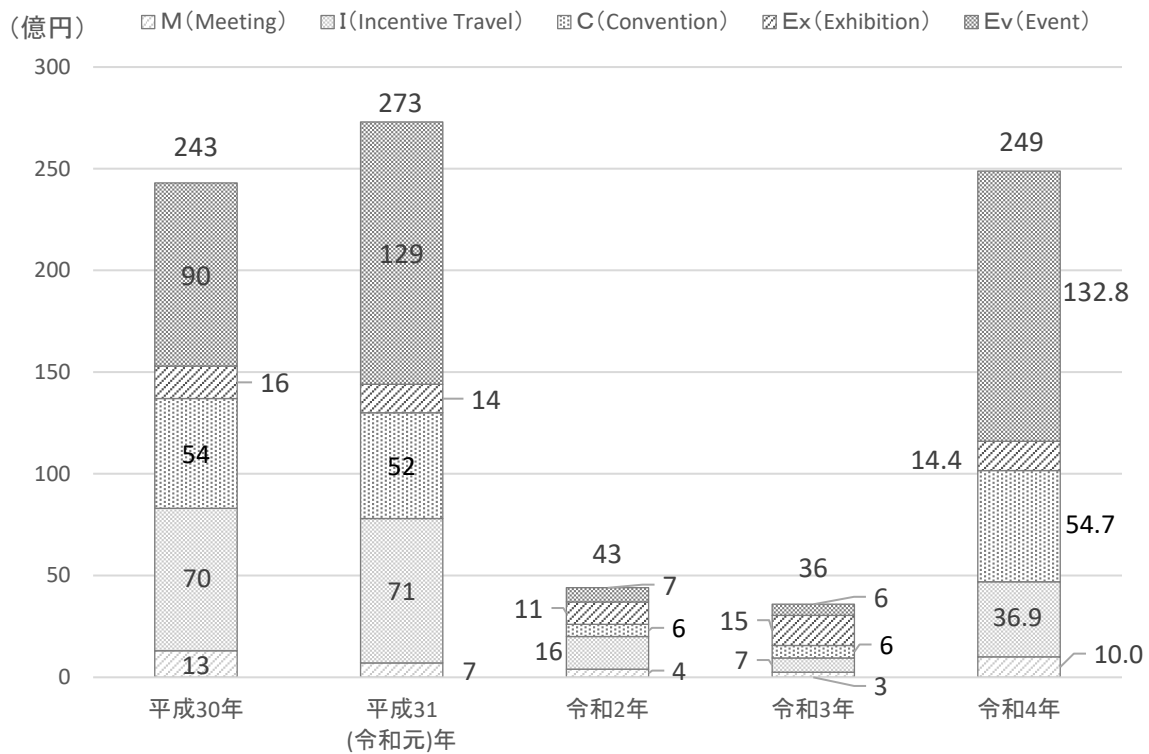
(単位:億円)

区分	平成30年	平成31 (令和元)年	令和2年	令和3年	令和4年		
					金額	増減額	
M(Meeting)	13	7	4	3	10.0	7	
I(Incentive Travel)	70	71	16	7	36.9	29.9	
C(Convention, Conference)	54	52	6	6	54.7	48.7	
E(Event, Exhibition)	106	143	17	20	147.2	127.2	
内訳	Ex(展示会等)	16	14	11	15	14.4	-0.6
	Ev(イベント)	90	129	7	6	132.8	126.8
計	243	273	43	36	249	213	

※それぞれの合計値については小数点以下四捨五入により計算。

図表58. 経済効果(直接効果)の推移(平成30年～令和4年)

(単位:億円)



## 1-6-2. 経済波及効果（間接効果）

経済波及効果（間接効果）の算出については、本調査で得られた基礎データを基に、1催事当たりの会期日数、参加者数等のモデルを作成し、観光庁の「MICE の経済波及効果測定のための地域別簡易測定モデル」（観光庁モデル）を用いて1催事あたり経済波及効果（間接効果）を算出した後、令和4年のMICE開催件数を乗ずることで算出した。

算出結果は約296億円となり、令和3年の43億円から253億円の増加、新型コロナウイルス感染症の影響がない平成31年（令和元年）と比較すると約9割まで回復した。

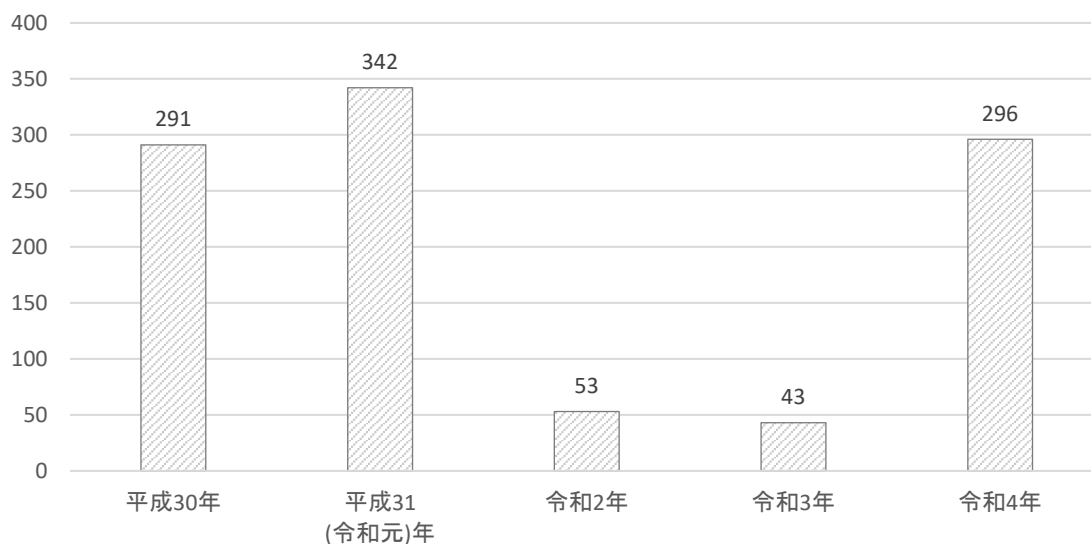
### 【計算式】

$$\boxed{\text{経済波及効果 (間接効果)}} = \boxed{\text{1催事当たりの経済波及効果 (間接効果)}} \times \boxed{\text{MICE開催件数 (令和4年)}}$$

出典:沖縄県(平成28(2016)年)「沖縄MICE振興戦略」より

図表59. 経済効果(間接効果)の推移(平成30年～令和4年)

(単位:億円)



## 2. 参考資料

### 2-1. 開催実態調査 調査票

**沖縄県MICE開催実態調査(令和4年版) 調査票**  
(調査対象期間：2022年1月1日～2022年12月31日)  
提出期限：令和5年(2023年)1月13日(金) 提出先：ランドトゥレイブ株式会社 沖縄事務局 E-mail:okinawa\_mice022@surece.co.jp / FAX:098-860-0653

企業/団体名	ご担当氏名	連絡先電話番号	E-mail
--------	-------	---------	--------

●令和4年(2022年)1月1日～令和4年(2022年)12月31日の期間において、MICEを薬けられましたか? ※どちらか1つを選択ください。

1. あり

2. なし

→ (72.お申し込みいただいた調査が終了です。

【1.あり】と回答された場合】

令和4年(2022年)1月1日～令和4年(2022年)12月31日のMICE受入実績をご記入ください。

★10人以上を1件★

※1 国外または海外から10名以上の参加者がいる催事が対象です。(詳しくは別添のガイドラインまたは説明資料をご参照ください。)

※2 催事名称や主催者名は可能範囲でご記入ください。また、催事名称が分からない場合は、業種もしくは業種分類/施設分類をご記入ください。(詳しくは別添の説明資料をご参照ください。)

※3 参加者内訳は、出身地・国籍を問わず、参加者の居住地により区分してください。(例：県内在住の方は県内、県外在住の方は県外、海外在住の方は海外。)

電子データ版(Microsoft Excel)説明資料をご回答をご希望の場合は、「おまわりMICEナビ」ウェブサイトでダウンロードしてご利用ください。  
【おまわりMICEナビ】  
<https://mice.okinawastory.jp/information/post-35410/>

催事種別	催事名称 ※2	主催者	会場施設		開催日程 開催日 (期次)	開催期間			催事の参加者							参加費合計 (人/千名)								
			所在地	施設名		開催場所	期数	期次	期数	期次	期数	期次	期数	期次	期数		期次	期数						
		会場施設		開催日程		開催期間		催事の参加者							参加費合計 (人/千名)									
		所在地		施設名		開催場所		開催期間		期数		期次		期数		期次		期数		期次				
																						0	OK	
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK
																							0	OK



## 2-2. ガイドライン

### 「沖縄県 MICE 開催実態調査（令和4年版）」ガイドライン

#### 「MICE」の定義

「MICE」とは、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・招待・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体や学会等が行う国内・国際会議（Convention）、展示会・見本市（Exhibition）、イベント等（Event）に該当する催事のことを指します。

#### 調査対象となる「MICE」

本調査業務の対象となる「MICE」催事は、下記催事区分の定義に該当する催事のうち、沖縄県外または日本国外からの参加者数が合計10名以上の催事とします。

※参加者数には、オンライン参加者を含まない。

#### 催事区分（M・I・C・E）について

本調査業務における「MICE」の催事区分は、以下の通りとします。

#### **M（Meeting/企業・団体会議）**

企業・団体等（公共機関・学術団体等を除く）が主催する会議、研修、セミナー等

企業・団体会議は、企業・団体等（公共機関・学術団体等を除く）が「ビジネスの促進」や「アイデアの共有」等を目的として開催する「会議」、「研修」、「式典」、「セミナー」等を指すものとし、具体的には以下のような形態の催事をいいます。

- (1) 沖縄県外または日本国外拠点の社員を含む社内会議、顧客（沖縄県外・日本国外を含む）との会議・商談、サプライヤーとの会議等
- (2) 複数の顧客を対象とした新商品セミナー・業界セミナー・ビジネスカンファレンス等
- (3) 自社社員・販売員・販売代理店やサプライヤー企業を対象とした教育や情報発信目的の研修・セミナー等
- (4) 自社社員・顧客・販売代理店・サプライヤー等を対象とした周年パーティーや記念式典等

※ただし、上記(1)～(4)に相当する場合であっても、「Incentive Travel/インセンティブ旅行」の定義に該当する催事は、I（Incentive Travel/インセンティブ旅行）としてカウントします。

#### ■企業/団体会議主催者の業種選択について■

企業/団体会議主催者の業種については、4ページ目の表1から一番近いと思われるものを選択してください。

#### 【催事区分 M（Meeting）の例】

「〇〇株式会社 全国責任者会議」、「〇〇産業連合会 九州沖縄ブロック支部会議」、「〇〇会経営者総会」、「新人経営者向けの〇〇セミナー」、「グループミーティング」等

## **I (Incentive Travel/インセンティブ旅行)**

### **企業等が主催する報奨旅行、研修旅行、社員慰労旅行、招待旅行等**

インセンティブ旅行は、沖縄県外または日本国外を出発地とする団体旅行型催事のうち、「ビジネスの促進」、「アイデアの共有」、「参加対象者の過去の実績に対する報奨の提供」を目的とするものを指します。具体的には以下のような形態の催事をいいます。

- (1) 自社社員・販売員・販売代理店を対象とした報奨・研修・慰労目的の旅行
- (2) 社員・販売員全員や部署全員を対象としたものではなく、業績に応じて一定の条件をクリアした社員を選抜して開催する催事
- (3) 催事の中に、経営方針・新商品等についての会議や研修等の要素が入るものもあるが、主目的が「参加社員のモチベーション向上」、「好業績に対する報奨」である催事

※したがって、上記の要件に該当しない教育旅行(修学旅行、ゼミ旅行等)、募集型企画旅行、ファンクラブ向けツアー等は除きます。

### **■インセンティブ旅行主催企業の業種選択について■**

インセンティブ旅行主催企業の業種については、4 ページ目の表 1 から一番近いと思われるものを選択してください。

#### **【催事区分 I (Incentive Travel) の例】**

「〇〇株式会社 全社研修旅行」、「〇〇販売店グループ 成績優秀者表彰旅行」、「〇〇代理店 沖縄特別セミナーツアー」等

## **C (Convention, Conference/学会・大会)**

### **協会・学会・国内(国際)機関・団体等が主催する国際会議、学術会議、学会、研究会・報告会・大会、講習会、セミナー、シンポジウム、ワークショップ等**

学会・大会は、公共機関が主催する公益性の高いテーマを討議する国内・国際会議、大会等、または学術団体等が主催する学術的、技術的な議論・研究発表を目的とした学術会議、研究会、報告会等を指します。具体的には以下の様な形態の催事をいいます。

- (1) 官公庁等(地方自治体等を含む)が主催する政府間協議、全国会議、エリア会議等
- (2) 国際・国内の公共機関・団体等が主催する加盟国・団体の全体会議、調整会議等
- (3) 学術団体、研究機関等が主催する学術集会や研究発表会、ワークショップ、シンポジウム等
- (4) 業界団体等が主催する年次総会やテーマごとの発表等。ただし、M (Meeting/企業・団体会議) に該当するものを除く。

### **■開催された学会・大会等の分野選択について■**

学会・大会の分野については、4 ページ目の表 2 から一番近いと思われるものを選択してください。

#### **【催事区分 C (Convention, Conference) の例】**

「日本〇〇学会 学術集会」、「〇〇協会 第〇〇回総会」、「〇〇に関する国際会議」等

## E (Exhibition、Event/展示会・見本市、イベント)

### 展示会、見本市、商談会、イベント

展示会・見本市・商談会とは、国や地域を超えた「モノ」、「サービス」、「情報」の売買や商談を目的として開催する、商品やサービス等の展示・宣伝・デモンストレーションを行う催事をいいます。

本調査におけるイベントとは、商品やサービスの販売促進、プロモーションの手段として開催する催事を指し、コンサートや文化イベントも含まれます。

※ただし、Ex (Exhibition) の催事区分に相当する展示会であっても、「フリーマーケット」、「路上販売会」、「美術・博物展」等については本調査の対象外とします。また、Ev (Event) の催事区分に相当するイベント等であっても、「入学式・入社式」、「卒業式・修了式」、「各種試験 (採用試験、資格試験)」、「スポーツイベント」等については本調査の対象外とします。

### ■展示会・見本市、イベント等の催事分野について■

展示会・見本市、イベント等の催事分野については、4ページ目の表1から一番近いと思われるものを選択してください。

#### 【催事区分 E (Exhibition、Event) の例】

〈Exhibition〉

「国際〇〇見本市」、「〇〇業界商談会」、「〇〇物産展」

〈Event〉

「〇〇ミュージックフェスタ」、「〇〇映画祭」、「合同企業就職説明会」、「〇〇ライブ」等

【表1】 M (Meeting)、I (Incentive Travel)、E (Exhibition、Event) 産業分類一覧  
 (日本標準産業分類に基づく)

(A)	農業、林業
(B)	漁業
(C)	鉱業、採石業、砂利採取業
(D)	建設業
(E)	製造業
(F)	電気・ガス・熱供給・水道業
(G)	情報通信業
(H)	運輸業、郵便業
(I)	卸売業、小売業
(J)	金融業、保険業
(K)	不動産業、物品賃貸業
(L)	学術研究、専門・技術サービス業
(M)	宿泊業、飲食サービス業
(N)	生活関連サービス業、娯楽業
(O)	教育、学習支援業
(P)	医療、福祉
(Q)	複合サービス事業
(R)	サービス業（他に分類されないもの）
(S)	公務（他に分類されるものを除く）

【表2】 C (Convention、Conference) 会議分野一覧 (JNTO 国際会議統計に基づく)

(1)	政治、経済、法律
(2)	科学、技術、自然
(3)	医学
(4)	産業
(5)	芸術、文化、教育
(6)	社会
(7)	運輸、観光
(8)	社交、親善
(9)	宗教
(10)	スポーツ（講演会やセミナーの開催または併催の場合のみ）
(11)	その他

「沖縄県 MICE 開催実態調査（令和 4 年版）」ガイドライン

沖縄県で開催される『県外・海外から 10 名以上の参加者がいる催事』について、以下を基準にご回答ください。 ※裏面もご覧ください。

催事種別	内容	主催	備考
Meeting (企業・団体会議)	会議、研修、セミナー	企業、団体等 (公共・学術団体等を除く)	<b>I</b> (インセンティブ旅行)の定義にも該当する場合は <b>I</b> に分類する
Incentive Travel (インセンティブ旅行)	例)「○○株式会社 全国責任者会議」、「○○産業連合会九州ブロック会議」、「新入経営者向けの○○セミナー」等 報奨旅行、研修旅行、社員慰労旅行、招待旅行等	企業等	教育旅行、募集型企画旅行、ファンクラブ向けツアーは対象外
Convention / Conference (学会・大会)	国際会議、学術会議、学会、研究会・報告会、大会、講習会、セミナー、シンポジウム、ワークショップ等	団体、協会、学会、国際機関等 (公共・学術系)	<b>M</b> (Meeting/企業・団体会議) に該当するものを除く
Exhibition / Event (展示会・見本市、イベント)	例)「日本○○学会 学術集会」、「○○協会 第 00 回総会」、「○○に関する国際会議」等 展示会、見本市、商談会、イベント	団体、協同組合、企業、行政機関、実行委員会等	フリーマーケット、美術・博覧展、入学・卒業式、各種試験、スポーツイベントは対象外
	Ex 例)「国際○○見本市」、「○○業界商談会」、「○○物産展」等 Ev 例)「○○ミュージックフェスタ」、「○○映画祭」、「○○ライブ」等		

表 1 主催企業 産業分類

A) 農業、林業	K) 不動産業、物品賃貸業
B) 漁業	L) 学術研究、専門・技術サービス業
C) 鉱業、採石業、砂利採取業	M) 宿泊業、飲食サービス業
D) 建設業	N) 生活関連サービス業、娯楽業
E) 製造業	O) 教育、学習支援業
F) 電気・ガス・熱供給・水道業	P) 医療、福祉
G) 情報通信業	Q) 総合サービス業
H) 運輸業、郵便業	R) サービス業 (他に分類されないもの)
I) 卸売業、小売業	S) 公務 (他に分類されるものを除く)
J) 金融業、保険業	

表 2 会議分野

1) 政治・経済・法律
2) 科学・技術・自然
3) 医学
4) 産業
5) 芸術・文化・教育
6) 社会
7) 運輸・観光
8) 社交・娯楽
9) 宗教
10) スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合
11) その他

※おもて面もご覧ください。

調査の目的	成長著しいアジア地域や国内の MICE 開催需要を沖縄に取り込み、本県のさらなる MICE 振興を図るため、調査を実施します。
調査票ダウンロード	本調査票は、沖縄県ウエブサイト(下記 URL)よりダウンロードすることが可能です。 [沖縄県 MICE 開催実態調査 URL] <a href="https://mice.okinawastory.jp/information/post-35410/">https://mice.okinawastory.jp/information/post-35410/</a>
調査対象となる催事	おもて面記載の「M/I/C/E」に該当する催事のうち、 <u>県外または海外から 10 名以上の参加者がいる催事</u> を調査対象とします。
催事名称	分からない場合は、表 2 会議分野より選択ください。
主催者	分からない場合は、表 1 産業分野より選択ください。
施設所在地	回答項目「施設名」に記載した施設の所在地(市町村のみ)をご記入ください。
施設名	催事が実施された施設名(例：〇〇ホテル、〇〇会館 など)をご記入ください。 ※「〇〇の間」といった施設内の宴会場名ではありません。
敷地面積または会場名 (Ex 催事のみ)	Exhibition(展示会・見本市)の催事のみ敷地面積または会場名をご記入ください。
催事の概要	催事の概要を簡潔にご記入ください。 (例) 〇〇を対象とした展示商談会、販売店表彰及び社内セールスマーケティング
産業分類	Meeting / Incentive の場合：主催者の産業分類をご記入ください。
会議分野	Convention の場合：会議分野をご記入ください。
	Exhibition / Event の場合：催事テーマの産業分類をご記入ください。
主な出発地	参加者の出発地の都道府県(または国)を 1 か所ご記入ください。 ※ 出発地が複数にまたがる場合は、最も参加者の多い出発地 1 か所のみご記入ください。
開催期間	催事の開幕日と閉幕日をご記入ください。(Incentive Travel の場合は出発日と帰着日をご記入ください。)
参加者	参加者は、出身地問わず参加時の在住所により振り分けられます。 (例：県内在住は県内、県外在住は県外、海外在住(邦人を含む)は海外。)
参加国	<u>参加国数には日本を含まないでください。</u> 例) 日中韓会議の場合、参加国数は 2 か国
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主催者や催事名は可能な限りご記入ください。ご回答いただいた個別の催事名・団体情報は一切、公表いたしません。</li> <li>● 記入スペースが足りない場合は、本調査票の様式をシートごとコピーしてご利用ください。</li> <li>● FAX にてご提出される際は、お手数ですが全ての様式に、企業/団体名、アンケート回答者名をご記入ください。</li> </ul>